建築物定期調査結果書

建築基準法第12条第1項の規定により、下記建築物について調査した結果は次のとおりです。

報告者	氏名	貝塚市長　酒井　了
	住所	貝塚市畠中1丁目17番1号
代表となる調査者	氏名	[redacted]
	勤務先	
	所在地	
報告対象建築物	所在地	貝塚市畠中1丁目12-1
	名称	貝塚市民図書館

指定行政庁事務受託機関
受
-4.12.21
付
一般財団法人大阪建築防災センター

記号番号	貝	博	1

④

調査結果表-2

（ 様式建Ｃ ）2022.1.1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	1
	その他調査者		

番号	調査項目			調査結果 指摘なし	調査結果 要是正	調査結果 要是正 既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
4	建築物の内部								
(1)	防火区画	令第112条第11項から第13項までに規定する区画の状況			○	○	1	○	令第112条第11項～第13項
(2)		令第112条第1項、第4項、第5項又は第7項から第10項までの各項に規定する区画の状況		○			1		令第112条第1項～第10項
(3)		令第112条第18項に規定する区画の状況		—					令第112条第18項
(4)		防火区画の外周部	令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の処置の状況	○			1		令第112条第16項, 第17項
(5)			令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の劣化及び損傷の状況	○			1		
(6)	壁の室内に面する部分	躯体等	木造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第49条
(7)			組積造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第39条, 令第57条
(8)			補強コンクリートブロック造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第39条, 令第62条の6, 令第62条の7
(9)			鉄骨造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第64条, 令第66条
(10)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条, 令第79条, 令第79条の3
(11)		耐火構造の壁又は準耐火構造の壁（防火区画を構成する壁に限る。）	準耐火性能等の確保の状況	○			1		令第112条, H12告示1358
(12)			部材の劣化及び損傷の状況	○			1		
(13)			鉄骨の耐火被覆の劣化及び損傷の状況	—					法第27条, 令第107条, 令第107条の2, 令第108条の3
(14)			給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況	○			1		令第112条第20項, 第21項, 令第129条の2の4, H12告示1376号, H12告示1422号
(15)		令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁	令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁の状況	—					令第114条
(16)		令第128条の5各項に規定する建築物の壁の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況	○			1		法第35条の2, 令第112条, 令第128条の3の2～第128条の5, H12告示1439号
(17)	床	躯体等	木造の床躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第49条
(18)			鉄骨造の床躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第64条, 令第66条
(19)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の床躯体の劣化及び損傷の状況	○			1		令第39条, 令第79条, 令第79条の3
(20)		耐火構造の床又は準耐火構造の床（防火区画を構成する床に限る。）	準耐火性能等の確保の状況	○			1		令第112条, H12告示1358
(21)			部材の劣化及び損傷の状況	○			1		
(22)			給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況	○			1		令第112条第20項, 第21項, 令第129条の2の7
(23)	天井	令第128条の5各項に規定する建築物の天井の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況	○			1		法第35条の2, 令第112条, 令第128条の3の2～第128条の5, H12告示1439号
(24)			室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条
(25)		特定天井	特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況	—					令第39条第1項、第3項、第4項

調査結果表-3

（ 様式建Ｃ ） 2022.1.1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	1
	その他調査者		

番号	調査項目		調査結果 指摘なし	要是正	既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
4	建築物の内部							
(26)	防火設備（防火扉、防火シャッターその他これらに類するものに限る。）又は戸	区画に対応した防火設備又は戸の設置の状況	○			1		令第112条, S48告2563号、S48告2564号
(27)		居室から地上へ通じる主たる廊下、階段その他の通路に設置された防火設備又は戸におけるくぐり戸の設置の状況	—					
(28)		昭和48年建設省告示第2563号第1第1号ロに規定する基準への適合の状況	○			1		
(29)		防火扉又は戸の開放方向	○			1		令第123条
(30)		常時閉鎖又は作動した状態にある防火設備又は戸（以下「常閉防火設備等」という）の本体と枠の劣化及び損傷の状況	○			1		
(31)		常閉防火設備等の閉鎖又は作動の状況	○			1		令第112条, S48告2563号、H12告1369号
(32)		常閉防火設備等の閉鎖又は作動の障害となる物品の放置の状況	○			1		
(33)		常閉防火扉等の固定の状況	○			1		
(34)	照明器具、懸垂物等	照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況	○			1		令第39条
(35)		防火設備の閉鎖の障害となる照明器具、懸垂物等の状況	○			1		
(36)	警報設備	警報設備の設置の状況	—					令第110条の5 R元告198号
(37)		警報設備の劣化及び損傷の状況	—					
(38)	居室の採光及び換気	採光のための開口部の面積の確保の状況	○			1		法第28条第1項, 令第19条第1項, 令第20条
(39)		採光の妨げとなる物品の放置の状況	○			1		
(40)		換気のための開口部の面積の確保の状況	○			1		法第28条第2項, 3項, 令第20条の2, 令第20条の3, 令第129条の2の5
(41)		換気設備の設置の状況	○			1		
(42)		換気設備の作動の状況	○			1		
(43)		換気の妨げとなる物品の放置の状況	○			1		
(44)	石綿等を添加した建築材料	吹付け石綿及び吹付けロックウールでその含有する石綿の重量が当該建築材料の重量の0.1パーセントを超えるもの（以下「吹付け石綿等」という。）の使用の状況	—					法第28条の2, H18告1172号
(45)		吹付け石綿等の劣化の状況	—					法第28条の2
(46)		除去又は囲い込み若しくは封じ込めによる飛散防止措置の実施の状況	—					
(47)		囲い込み又は封じ込めによる飛散防止措置の劣化及び損傷の状況	—					
5	避難施設等							
(1)	令第120条第２項に規定する通路	令第120条第２項に規定する通路の確保の状況	○			1		令第120条, 121条, 122条
(2)	廊下	幅の確保の状況	○			1		令第119条
(3)		物品の放置の状況	○			1		
(4)	出入口	出入口の確保の状況	○			1		令第118条, 124条, 125条, 125条の2
(5)		物品の放置の状況	○			1		
(6)	屋上広場	屋上広場の確保の状況	—					令第126条
(7)	避難上有効なバルコニー	避難上有効なバルコニーの確保の状況	—					令第121条
(8)		手すり等の劣化及び損傷の状況	—					
(9)		物品の放置の状況	—					
(10)		避難器具の操作性の確保の状況	—					

調査結果表-4

（ 様式建Ｃ ）2022.1.1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	1
	その他調査者		

番号	調査項目			調査結果 指摘なし	調査結果 要是正	調査結果 要是正 既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
5	避難施設等								
(11)	階段	階段	直通階段の設置の状況	○			1		令第120条, 121条, 122条, 123条, 124条
(12)			幅の確保の状況	○			1		令第23条, 24条, 124条
(13)			手すりの設置の状況	○			1		令第25条
(14)			物品の放置の状況	○			1		
(15)			階段各部の劣化及び損傷の状況	○			1		
(16)		屋内に設けられた避難階段	階段室の構造の状況	○			1		令第123条
(17)		屋外に設けられた避難階段	屋内と階段との間の防火区画の確保の状況	—					令第121条の2 令第123条第2項
(18)			開放性の確保の状況	—					
(19)		特別避難階段	バルコニー又は付室の構造及び面積の確保の状況	—					令第122条, 令第123条
(20)			階段室又は付室（以下「付室等」という。）の排煙設備の設置の状況	—					H28告示696
(21)			付室等の排煙設備の作動の状況	—					
(22)			付室等の外気に向かって開くことができる窓の状況	—					
(23)			物品の放置の状況	—					
(24)	排煙設備等	防煙壁	防煙区画の設置の状況	○			1		令第126条の3
(25)			防煙壁の劣化及び損傷の状況	○			1		
(26)			可動式防煙壁の作動の状況	○			1		
(27)		排煙設備	排煙設備の設置の状況	○			1		令第126条の2, 126条の3, H12告示1436, 1437
(28)			排煙設備の作動の状況	○			1		
(29)			排煙口の維持保全の状況	○			1		
(30)	その他の設備等	非常用の進入口等	非常用の進入口等の設置の状況	○			1		令第126条の6, 126条の7
(31)			非常用の進入口等の維持保全の状況	○			1		
(32)		非常用エレベーター	乗降ロビーの構造及び面積の確保の状況	—					法第34条第2項, 令第129条の13の3, H28告示697
(33)			昇降路又は乗降ロビー（以下「乗降ロビー等」という。）の排煙設備の設置の状況	—					
(34)			乗降ロビー等の排煙設備の作動の状況	—					
(35)			乗降ロビー等の外気に向かって開くことができる窓の状況	—					
(36)			物品の放置の状況	—					
(37)			非常用エレベーターの作動の状況	—					令第129条の13の3
(38)		非常用の照明装置	非常用の照明装置の設置の状況	○			1		令第126条の4, 126条の5
(39)			非常用の照明装置の作動の状況		○		1	○	
(40)			照明の妨げとなる物品の放置の状況	○			1		
6	その他								
(1)	特殊な構造等	膜構造建築物の膜体、取付部材等	膜体及び取付部材の劣化及び損傷の状況	—					H14告示666号
(2)			膜張力及びケーブル張力の状況	—					
(3)		免震構造建築物の免震層及び免震装置	免震装置の劣化及び損傷の状況（免震装置が可視状態にある場合に限る。）	—					H12告示2009号
(4)			上部構造の可動の状況	—					
(5)	避雷設備		避雷針、避雷導線等の劣化及び損傷の状況	—					法第33条, 令第129条の14 令第129条の15
(6)	煙突	建築物に設ける煙突	煙突本体及び建築物との接合部の劣化及び損傷の状況	—					令第115条, 139条, 令第129条の2の3
(7)			付帯金物の劣化及び損傷の状況	—					
(8)		令第138条第1項第1号に掲げる煙突	煙突本体の劣化及び損傷の状況	—					令第139条
(9)			付帯金物の劣化及び損傷の状況	—					法第88条, 令第138条, 139条

その他の確認事項

法第12条第3項の規定による検査を要する防火設備の有無

☑ 有（　　各　　階）

□ 無

調査結果表-5-1

特記事項　　（ 様式建Ｃ ）2022.1.1現在様式

番号	調査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
3(5)	排水溝(ドレーンを含む。)の劣化及び損傷の状況	ルーフドレンの詰まり箇所有り。	ルーフドレンの清掃。	R5.3月
4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	内壁にクラック・漏水跡有り。	補修工事等。	R5.3月
4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	天井仕上材の漏水跡有り。	改修工事等。	R5.3月
5(39)	非常用の照明装置の作動の状況	非常照明の不点灯箇所有り。	予備電源の更新等。	R5.3月

調査結果表-5-2 （既存不適格）

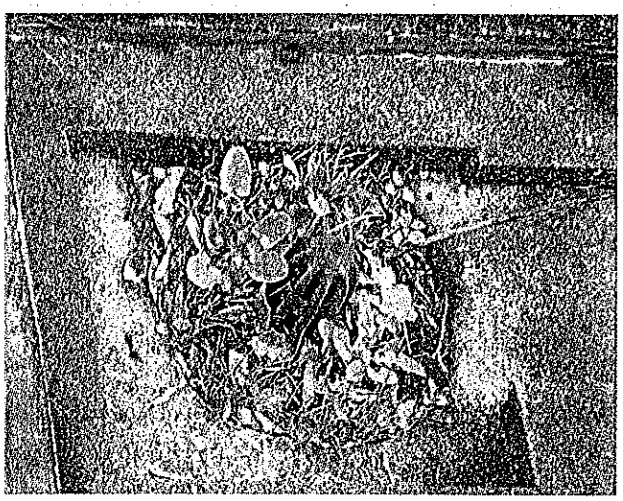
特記事項　　（ 様式建Ｃ ） 2022.1.1現在様式

番号	調査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
4(1)	竪穴区画	EVに遮煙性能無し。	防火扉・防火シャッター等の設置。	未定

別添2様式（ A４ ）

関係写真

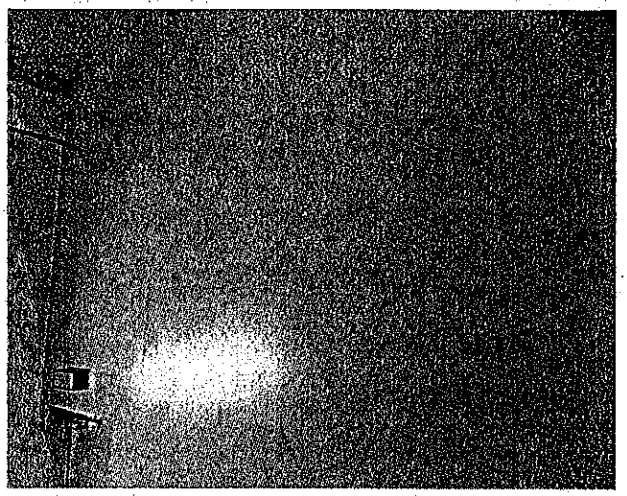
部位	番号	調査項目	調査結果
	3(5)	排水溝（ドレーンを含む。）の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

ルーフドレンの詰まり箇所有り。
（別紙添付図面参照）

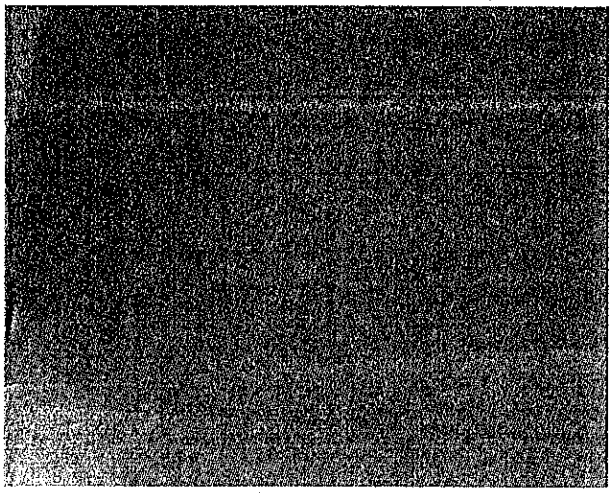
部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

内壁にクラック・漏水跡有り。
（別紙添付図面参照）

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

内壁にクラック・漏水跡有り。
（別紙添付図面参照）

別添2様式（ Ａ４ ）

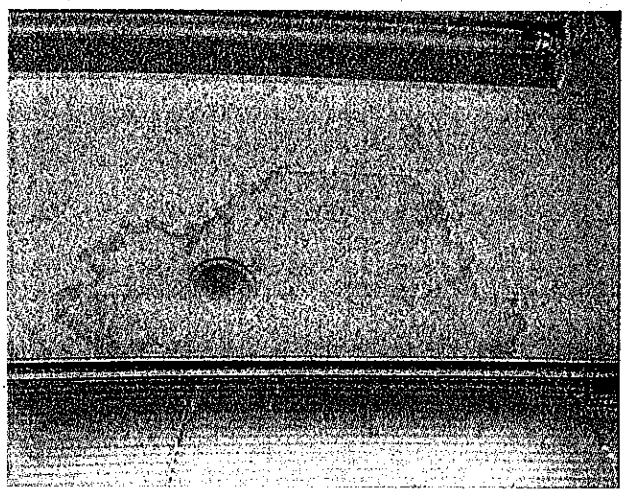
関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

天井仕上材の漏水跡有り。
（別紙添付図面参照）

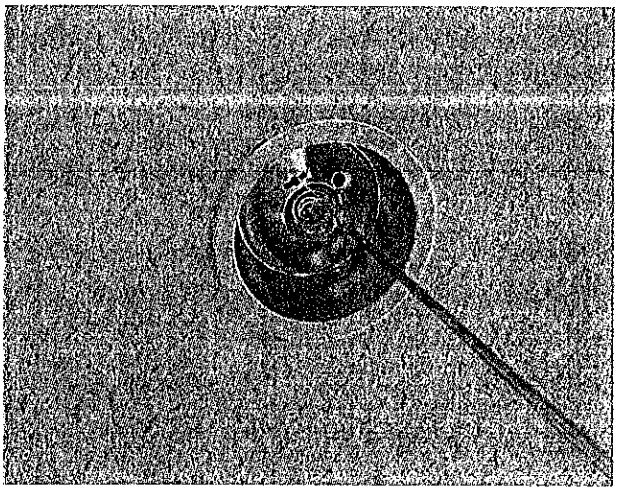
部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

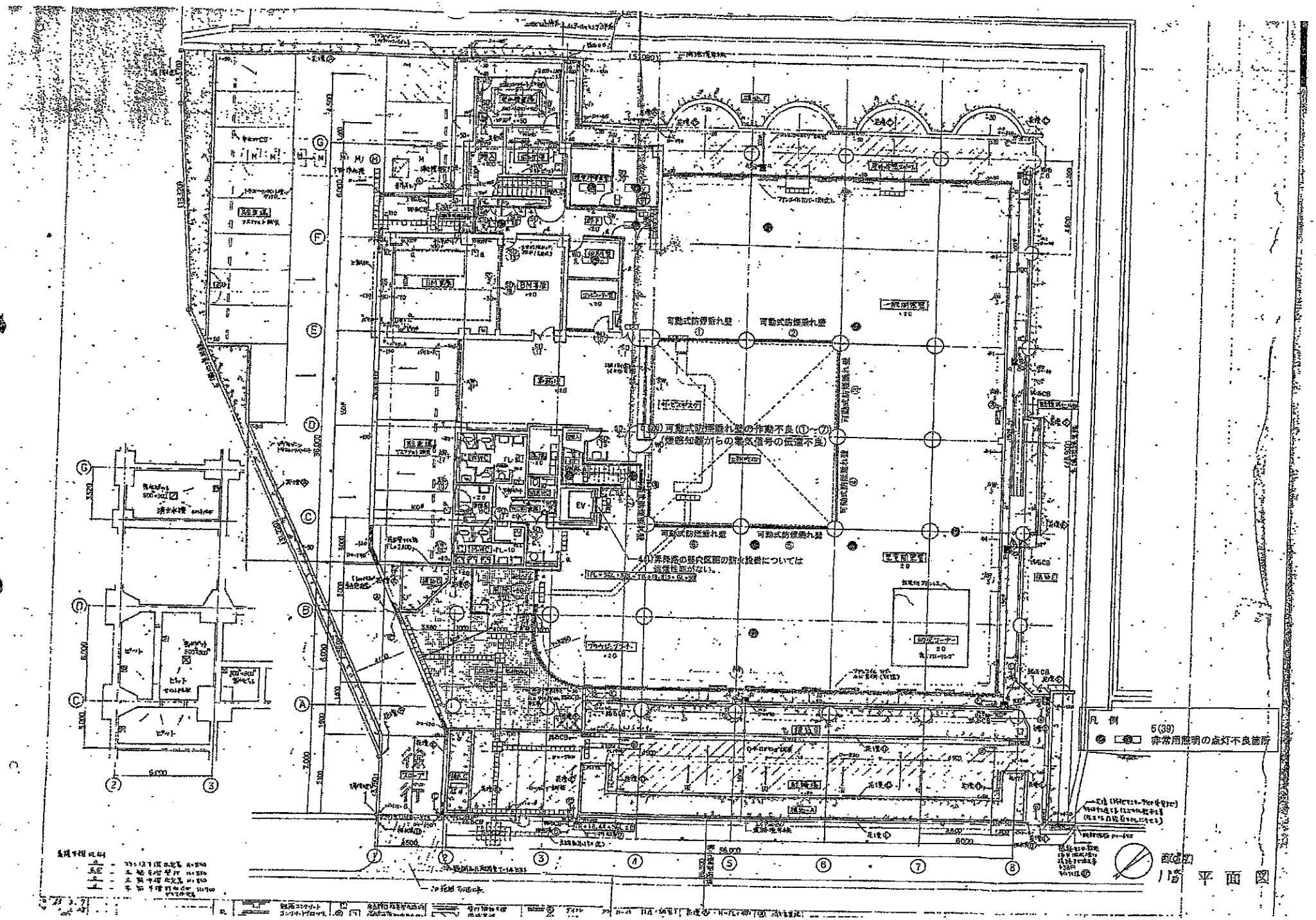
天井仕上材の漏水跡有り。
（別紙添付図面参照）

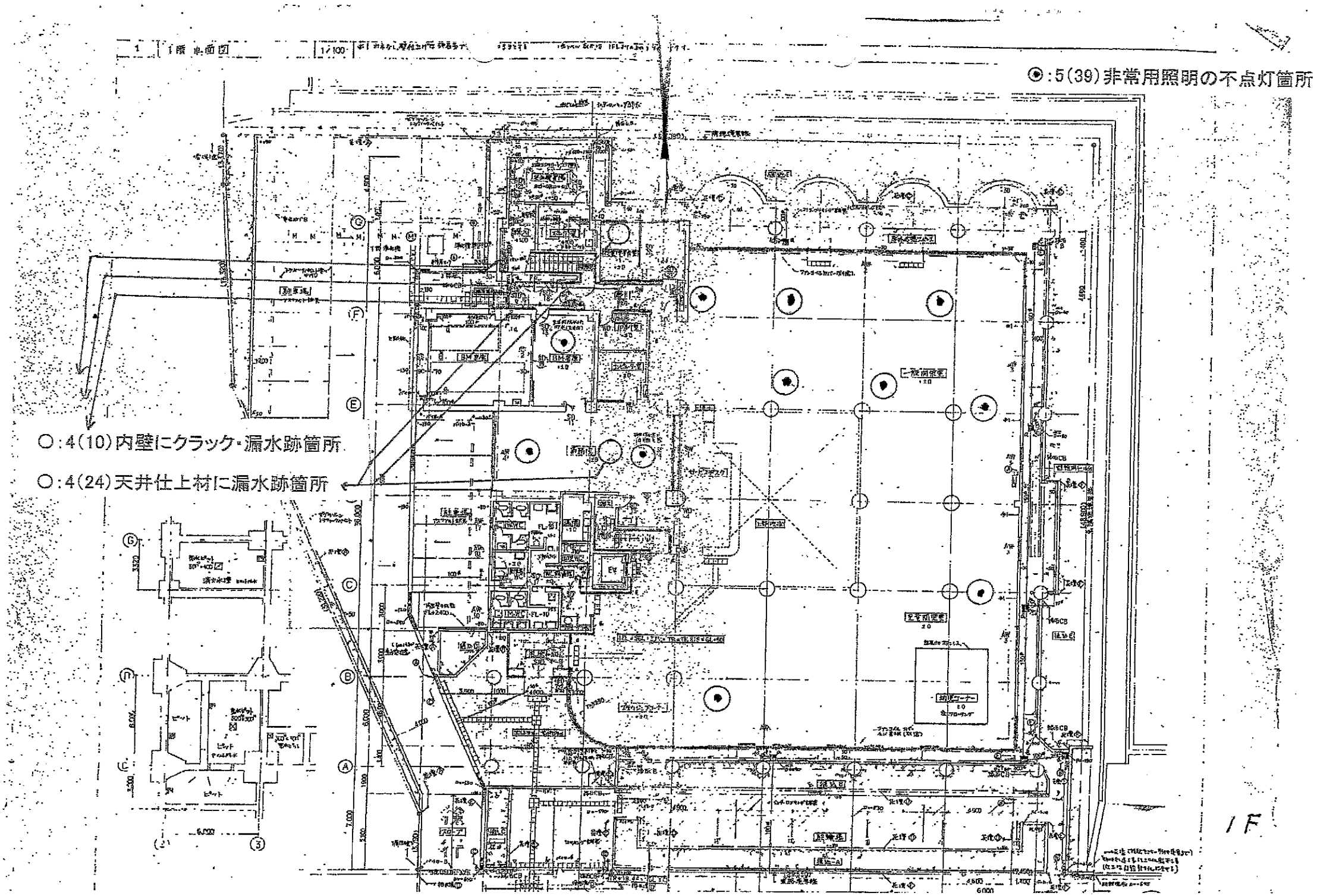
部位	番号	調査項目	調査結果
	5(39)	非常用の照明装置の作動の状況	☑ 要是正 □ その他

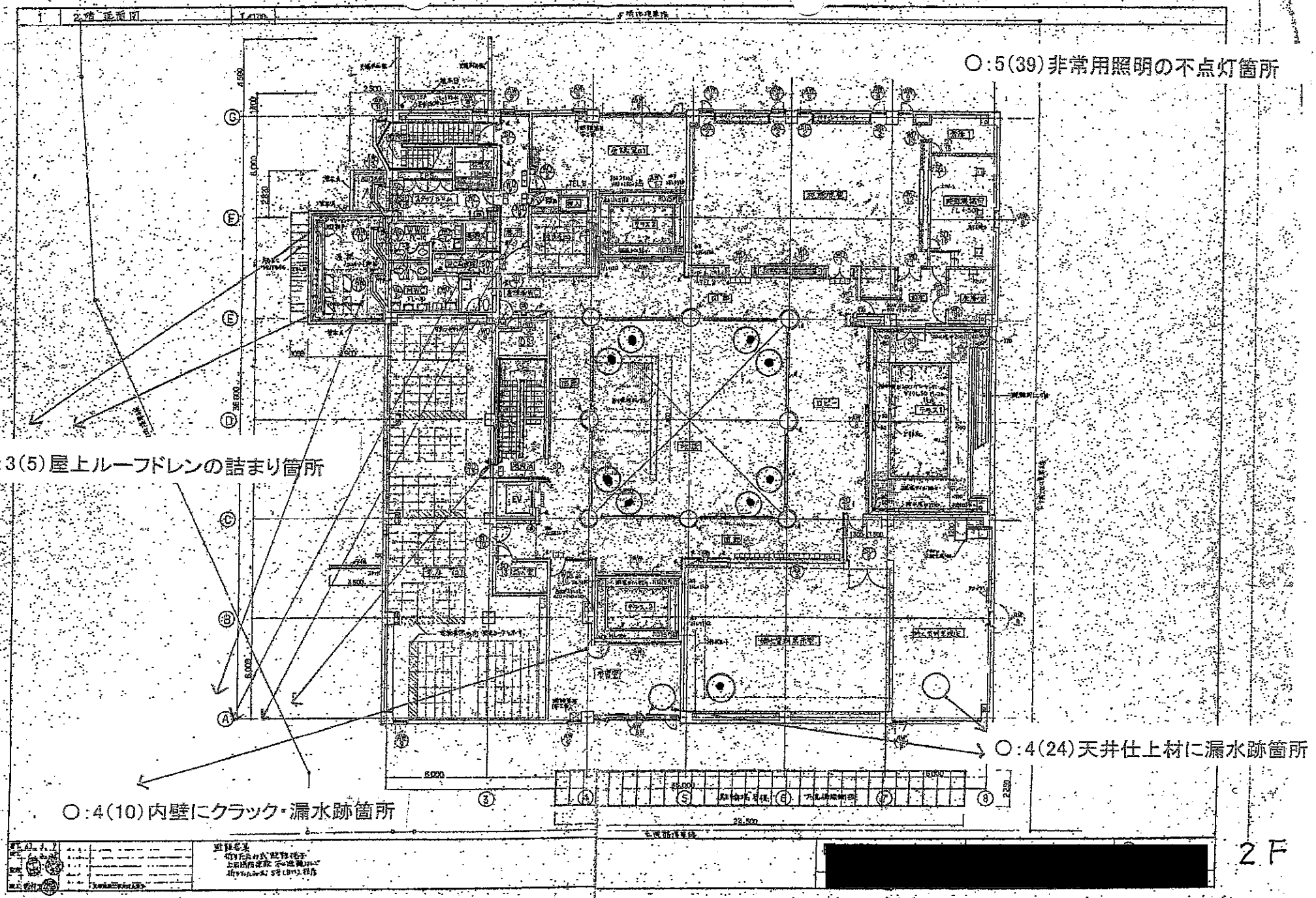


特記事項

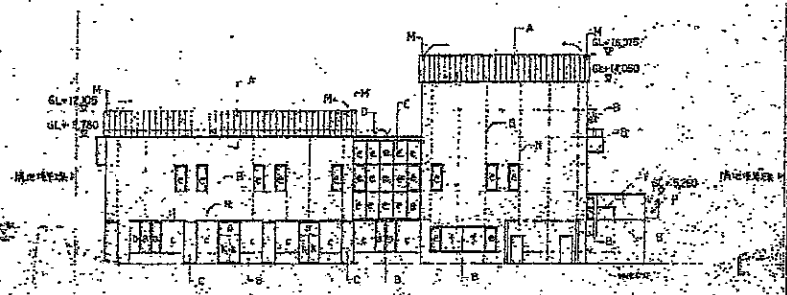
非常照明の不点灯箇所有り。
（別紙添付図面参照）


可動式防煙垂れ壁 ①
可動式防煙垂れ壁 ②
(1,200) 可動式防煙垂れ壁の作動不良(①～⑦)
(煙感知器からの電気信号の伝達不良)
可動式防煙垂れ壁 ⑥
可動式防煙垂れ壁 ⑤
4.0 業務棟の竪穴区画の防火設備については
遮煙性能がない。
EV
凡例
5(39)
非常用照明の点灯不良箇所
配置図
1階 平面図

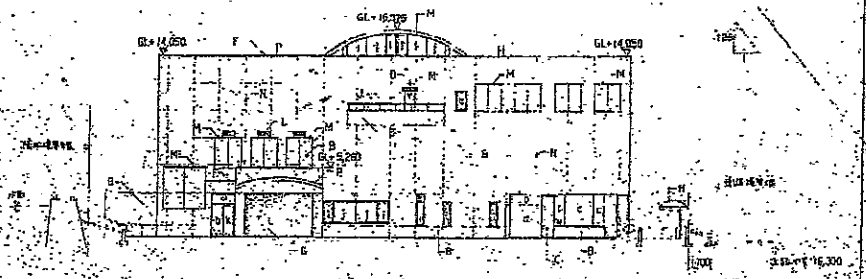

1 1階 平面図
1/100
◉:5(39)非常用照明の不点灯箇所
○:4(10)内壁にクラック・漏水跡箇所
○:4(24)天井仕上材に漏水跡箇所
1F


○:5(39)非常用照明の不点灯箇所
○:3(5)屋上ルーフドレンの詰まり箇所
○:4(24)天井仕上材に漏水跡箇所
○:4(10)内壁にクラック・漏水跡箇所
[redacted]
2F

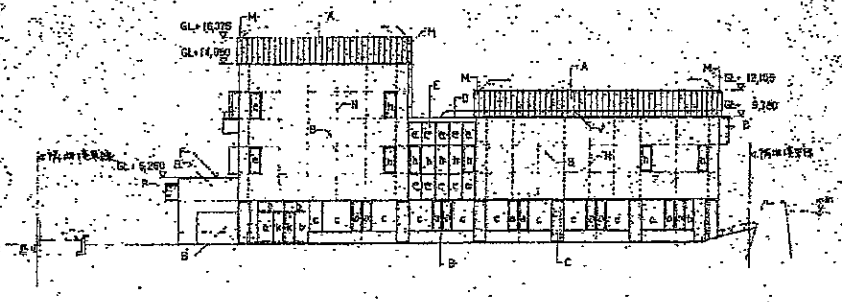
1 南・東 立面図 1/200



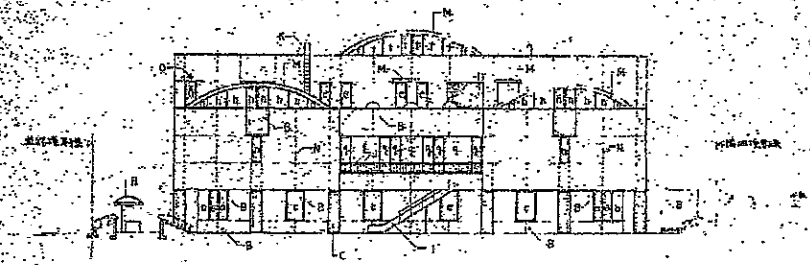
2 北・東 立面図 1/200



3 北・西 立面図 1/200

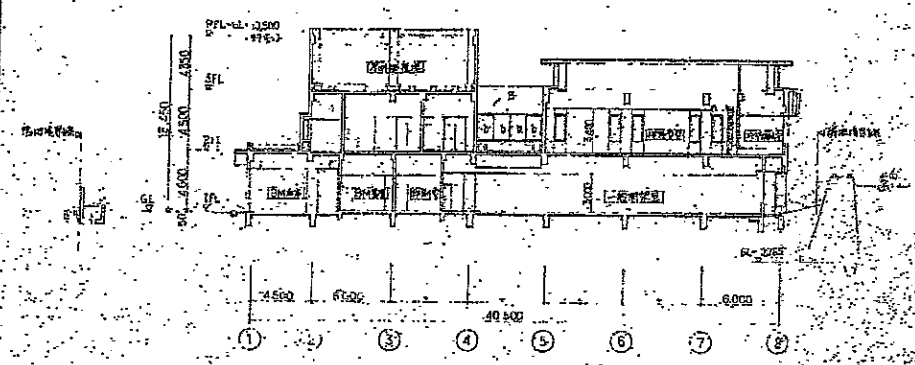


4 南・西 立面図 1/200

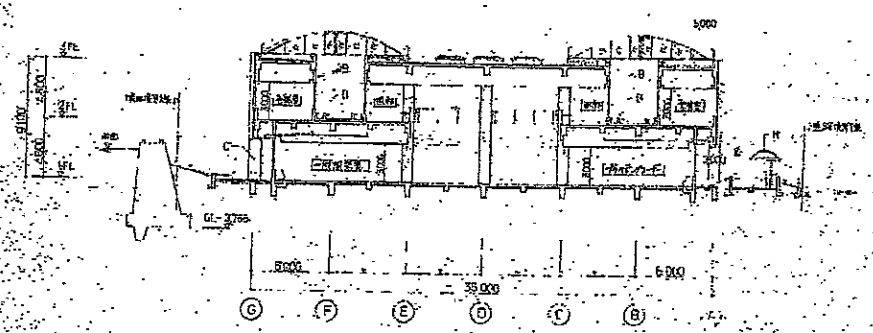


[redacted]

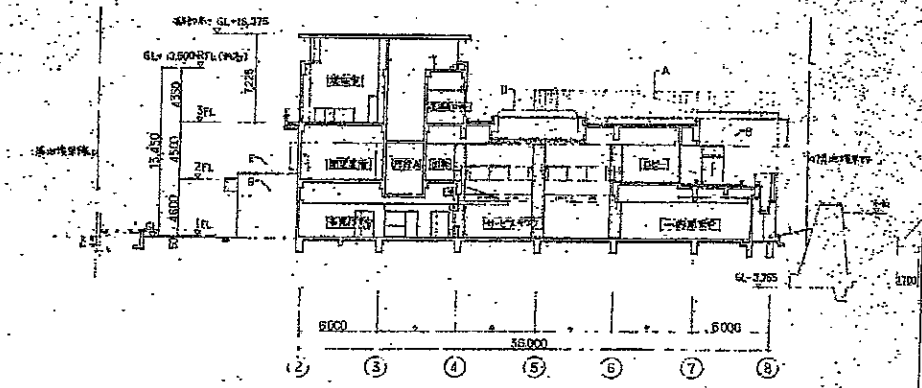
1 Ⓖ-Ⓕ 通り間 断面図 1/200



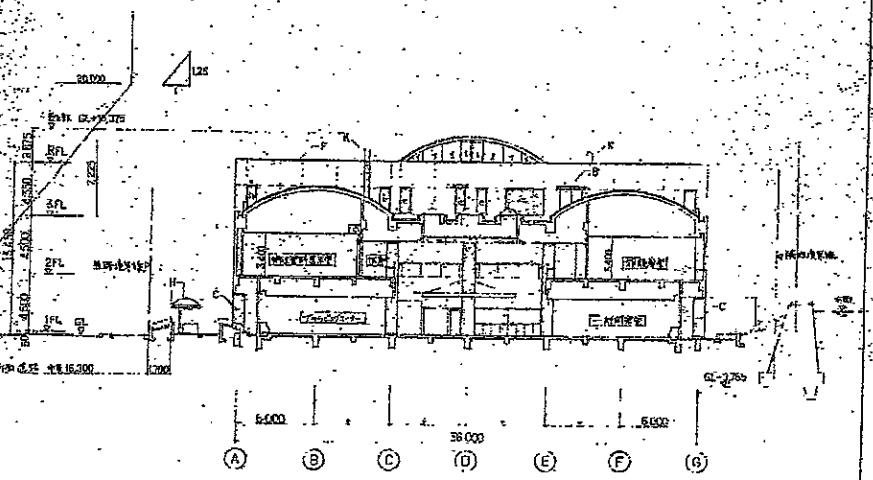
2 4-5 通り間 断面図 1/200



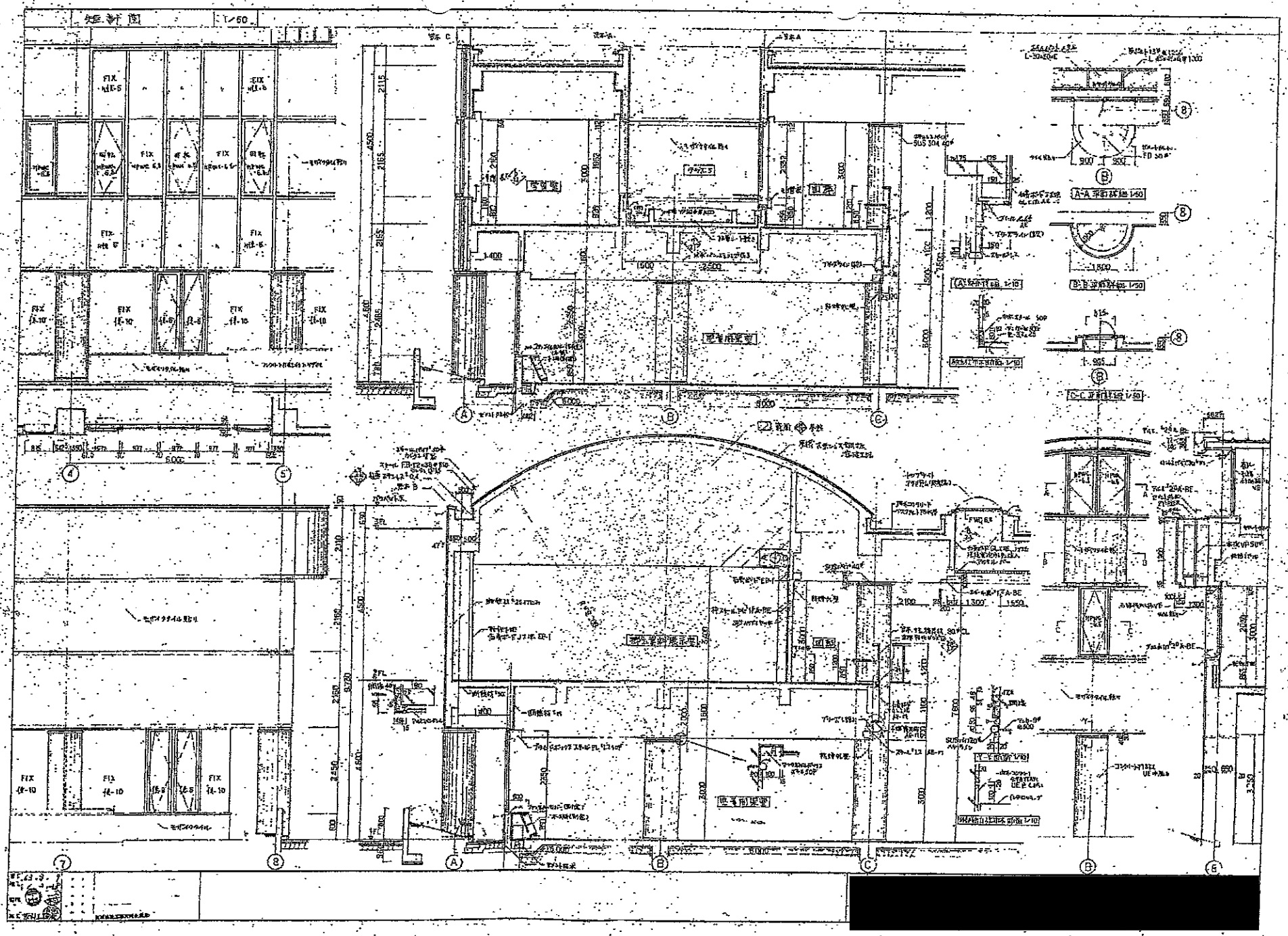
3 Ⓓ-Ⓔ 通り間 断面図 1/200

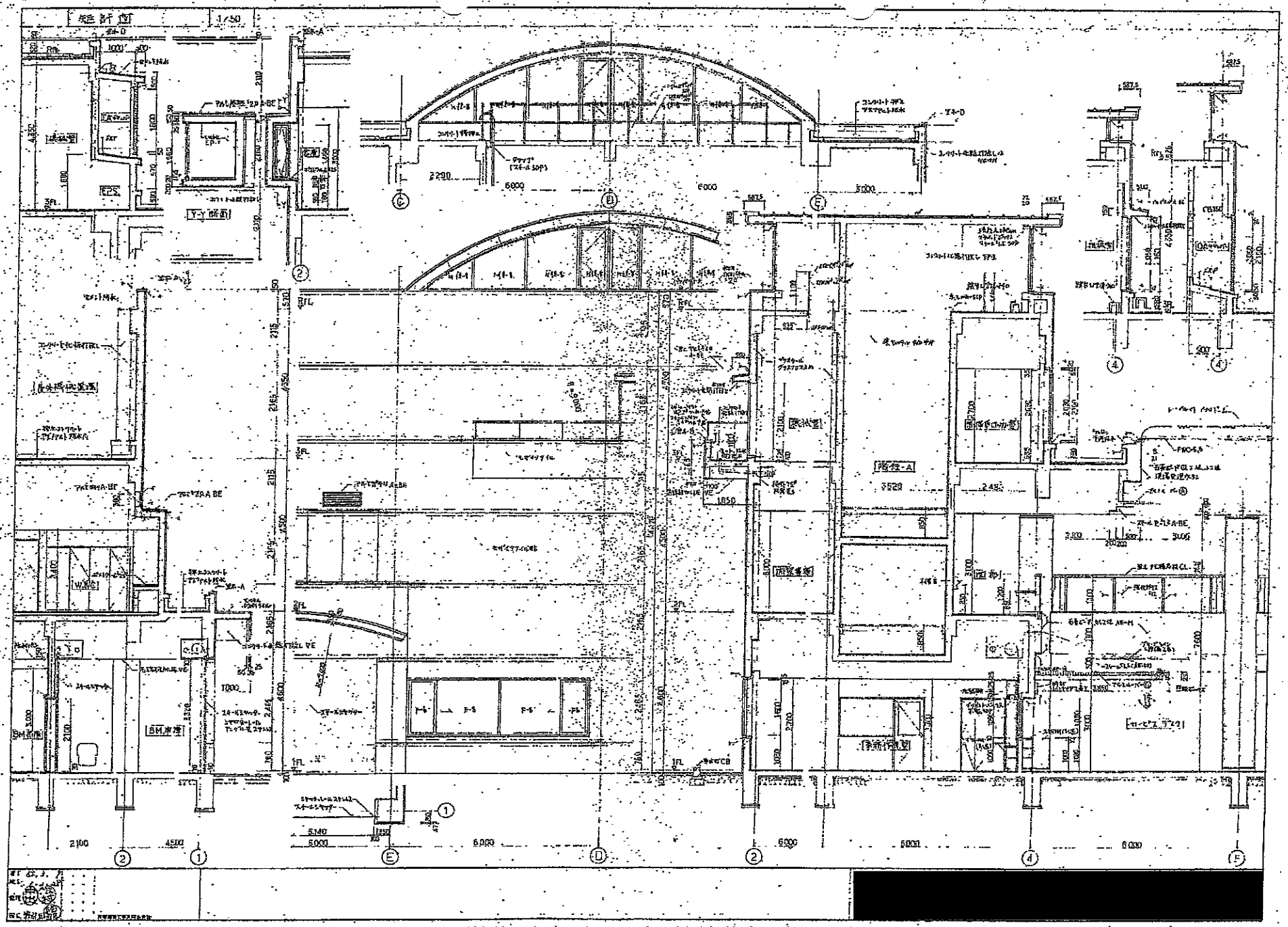


4 Ⓐ-Ⓖ 通り間 断面図 1/200



[redacted]


矩計図
1/50
A-A 断面詳細図 1/50
B-B 断面詳細図 1/50
C-C 断面詳細図 1/50
[redacted]


矩計図
1/50
Y-Y断面
2100
4500
6000
6000
6000
6000
6000
6000
5140
5000
2200
3000
1850
1000
3100
3100
2100
2465
2465
2465

（ 様式建Ａ ）2022.1.1現在様式

定期調査報告書(建築物)
（第一面）

建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。
なお、この報告書に記載の事項は、事実に相違ありません。

特定行政庁　**大 阪 府 知 事**　様

令和 4 年 12 月 21 日

報告者氏名（所有者又は管理者）

貝塚市長　酒井　了

調査者氏名 [redacted]

1. 所有者	イ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	ｶｲﾂﾞｶｼﾁｮｳ　ｻｶｲ　ﾘｮｳ
	ロ. 氏名	貝塚市長　酒井　了
	ハ. 郵便番号	597-8585
	ニ. 住所	貝塚市畠中1丁目17番1号
	ホ. 電話番号	072-423-2151
2. 管理者	イ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	ｶｲﾂﾞｶｼﾁｮｳ　ｻｶｲ　ﾘｮｳ
	ロ. 氏名	貝塚市長　酒井　了
	ハ. 郵便番号	597-8585
	ニ. 住所	貝塚市畠中1丁目17番1号
	ホ. 電話番号	072-423-2151
3. 調査者	(代表となる調査者)	No. 1
	イ. 資格	[redacted]
	ロ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	
	ハ. 氏名	
	ニ. 勤務先	
	ホ. 郵便番号	
	ヘ. 所在地	
	ト. 電話番号	
	(その他調査者)	
4. 報告対象建築物	イ. 所在地	貝塚市畠中1丁目13-1
	ロ. 名称のﾌﾘｶﾞﾅ	ｼﾘﾂｿｳｺﾞｳﾀｲｲｸｶﾝ
	ハ. 名称	市立総合体育館
	ニ. 対象用途	体育館、屋内観覧場
5. 調査による指摘の概要	イ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり　（ ☐ 既存不適格）　☐ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表5-1、5-2による。
	ハ. 改善予定の有無	☑ 有 （ 令和 5 年 3 月に改善予定 ） ☐ 無
	ニ. その他特記事項	

※受付欄	※特記欄	※受付欄 396
年　月　日	報告書受領済 建安第396号 44-17- 令 5.2.21 大阪府 建築指導室	特定行政庁事務受託機関 受 -4.12.21 付 一般財団法人大阪建築防災センター
第　号		④
担当者		

記号番号	貝	映	2

（注意）(1)必ず記号番号をご記入ください。
(2)※印欄は記入しないでください。

（第一面別紙）

その他調査者

（ 様式建Ａ ）2022.1.1現在様式

3. 調査者	（その他の調査者） No.2	
	イ. 資格	（　　）級建築士　（　　）登録　第　　号 特定建築物調査員　第　　号
	ロ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	
	ハ. 氏名	
	ニ. 勤務先	（　　）級建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号
	ホ. 郵便番号	
	ヘ. 所在地	
	ト. 電話番号	
	（その他の調査者） No.3	
	イ. 資格	（　　）級建築士　（　　）登録　第　　号 特定建築物調査員　第　　号
	ロ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	
	ハ. 氏名	
	ニ. 勤務先	（　　）級建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号
	ホ. 郵便番号	
	ヘ. 所在地	
	ト. 電話番号	
	（その他の調査者） No.4	
	イ. 資格	（　　）級建築士　（　　）登録　第　　号 特定建築物調査員　第　　号
	ロ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	
	ハ. 氏名	
	ニ. 勤務先	（　　）級建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号
	ホ. 郵便番号	
	ヘ. 所在地	
	ト. 電話番号	
	（その他の調査者） No.5	
	イ. 資格	（　　）級建築士　（　　）登録　第　　号 特定建築物調査員　第　　号
	ロ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	
	ハ. 氏名	
	ニ. 勤務先	（　　）級建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号
	ホ. 郵便番号	
	ヘ. 所在地	
	ト. 電話番号	
	（その他の調査者） No.6	
	イ. 資格	（　　）級建築士　（　　）登録　第　　号 特定建築物調査員　第　　号
	ロ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	
	ハ. 氏名	
	ニ. 勤務先	（　　）級建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号
	ホ. 郵便番号	
	ヘ. 所在地	
	ト. 電話番号	

（第二面）

建築物及びその敷地に関する事項　　（ 様式建Ａ ）2022.1.1現在様式

1. 敷地の位置	イ. 防火地域等	☐ 防火地域　☐ 準防火地域 ☑ その他（ **法第22条区域** ）　☐ 指定なし
	ロ. 用途地域	**第一種住居地域**
2. 建築物及びその敷地の概要	イ. 構　造	☑ 鉄筋コンクリート造　☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造　☐ その他（　　）
	ロ. 階　数	地上　3　階　地下　　階
	ハ. 敷地面積	6,983.500 ㎡
	ニ. 建築面積	4,142.050 ㎡
	ホ. 延べ面積	6,281.500 ㎡
	ヘ. 定期検査対象設備の有無	☑ 昇降機　☐ 遊戯施設　☑ 防火設備 ☑ 換気設備　☐ 排煙設備　☑ 非常用の照明装置
3. 階別用途別床面積	（　　）号棟	
	イ. 階別用途別	

階	報告対象の用途	床面積	その他の用途		床面積
3	**体育館**	409.820 ㎡			㎡
2	**体育館**	1,272.860 ㎡			㎡
2	**屋内観覧場**	814.840 ㎡			㎡
1	**体育館**	3,498.060 ㎡		**駐車場**	285.920 ㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
ロ.用途別報告対象面積の合計	**体育館**	5,180.740 ㎡	その他の用途の床面積の合計		285.920 ㎡
	屋内観覧場	814.840 ㎡			
		㎡			

4. 性能検証法等の適用	☐ 耐火性能検証法　☐ 防火区画検証法 ☐ 区画避難安全検証法（　　階） ☐ 階避難安全検証法（　　階）　☐ 全館避難安全検証法 ☐ その他（　　）
5. 新築、増築改築等の経過	年　月　日 概要（　　） 年　月　日 概要（　　） 年　月　日 概要（　　） 年　月　日 概要（　　）
6. 関連図書の整備状況（直近の確認申請・完了検査の記録）	イ. 確認に要した図書：☑ 有（☑ 各階平面図あり）☐ 無
	ロ. 確認済証：☑ 有　☐ 無 交付番号 昭和 58 年 10 月 14 日 第 1-04405 号 交付者 ☑ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関（　　）
	ハ. 完了検査に要した図書：☑ 有　☐ 無
	ニ. 検査済証：☑ 有　☐ 無 交付番号 昭和 59 年 9 月 22 日 第 1-04405 号 交付者 ☑ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関（　　）
	ホ. 維持保全に関する準則又は計画：☐ 有　☑ 無
	ヘ. 前回の調査に関する書類の写し：☑ 有　☐ 無　☐ 対象外
7. 備　考	

調査等の概要　　（ 様式建Ａ ）2022.1.1現在様式

1. 調査及び検査の状況	イ. 今回の調査	令和 4 年 11 月 30 日実施
	ロ. 前回の調査の報告日	☑ 実施（令和 1 年 8 月 19 日報告） ☐ 未実施 ☐ 対象外
	ハ. 建築設備の検査の報告日	☑ 実施（令和 4 年 1 月 5 日報告） ☐ 未実施 ☐ 対象外
	ニ. 昇降機等の検査の報告日	☑ 実施（令和 4 年 6 月 24 日報告） ☐ 未実施 ☐ 対象外
	ホ. 防火設備の検査の報告日	☑ 実施（令和 3 年 11 月 29 日報告） ☐ 未実施 ☐ 対象外
2-1.調査の状況(敷地及び地盤)	イ. 指摘の内容	☐ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格） ☑ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	
	ハ. 改善予定の有無	☐ 有 （令和 年 月に改善予定） ☐ 無
2-2.調査の状況(建築物の外部)	イ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表5-1による。
	ハ. 改善予定の有無	☑ 有 （令和 5 年 3 月に改善予定） ☐ 無
2-3.調査の状況(屋上及び屋根)	イ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表5-1による。
	ハ. 改善予定の有無	☑ 有 （令和 5 年 3 月に改善予定） ☐ 無
2-4.調査の状況(建築物の内部)	イ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表5-1、5-2による。
	ハ. 改善予定の有無	☑ 有 （令和 5 年 3 月に改善予定） ☐ 無

調査等の概要

（ 様式建Ａ ） 2022.1.1現在様式

2-5.調査の状況 (避難施設等)	ｲ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
	ﾛ. 指摘の概要	調査結果表5-1による。
	ﾊ. 改善予定の有無	☑ 有 （令和 5 年 3 月に改善予定） ☐ 無
2-6.調査の状況 (その他)	ｲ. 指摘の内容	☐ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格） ☑ 指摘なし
	ﾛ. 指摘の概要	
	ﾊ. 改善予定の有無	☐ 有 （令和 年 月に改善予定） ☐ 無
3.石綿を添加した建築材料の調査状況	ｲ.該当建築材料の有無	（ 該当する室 ） ☐ 有 （飛散防止措置無） （ ） ☐ 有 （飛散防止措置有） （ ） ☑ 無 ☐ 不明 （ 令和 年 月 に調査予定 ）
	ﾛ.措置予定の有無	☐ 有 （令和 年 月 に改善予定） ☐ 無
4.耐震診断及び耐震改修の調査状況	ｲ.耐震診断の実施の有無	☐ 有 ☐ 無 （令和 年 月 に実施予定 ） ☑ 対象外
	ﾛ.耐震改修の実施の有無	☐ 有 ☐ 無 （令和 年 月 に実施予定 ） ☑ 対象外
5.建築物等に係る不具合等の状況	ｲ.不具合等	☐ 有 ☑ 無
	ﾛ.不具合等の記録	☐ 有 ☑ 無
	ﾊ.改善の状況	☐ 実施済 ☐ 改善予定 （令和 年 月 に改善予定 ） ☐ 予定なし
6.備 考		

建築物等に係る不具合等の状況

（ 様式建Ａ ） 2022.1.1現在様式

不具合等を 把握した 年月	不具合等の概要	考えられる原因	改善 （予定） 年月	改善措置の概要等

建築設備定期検査結果書

建築基準法第12条第3項の規定により、下記建築物について検査した結果は次のとおりです。

報告者	氏名	貝塚市長　酒井　了
	住所	大阪府貝塚市畠中1丁目17-1
代表となる検査者	氏名	[redacted]
	勤務先	
	所在地	
報告対象建築物	所在地	大阪府貝塚市畠中一丁目13-1
	名称	市立総合体育館

特定行政庁事務受付センター
受
-4.12.22
付
一般財団法人大阪建築防災センター

④

記号 番号	貝	設	38

検査結果表-1
（換気設備）

（様式設Ｃ）2020.4.1現在様式

当該検査に関与した検査者		氏名	検査機関名
	代表となる検査者	[redacted]	
	その他検査者		

番号	検査項目等			検査結果 指摘なし	要是正	要是正 既存不適格	担当検査者番号	特記事項の有無	関係法令
1	法第28条第2項又は第3項の規定に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備を設けるべき調理室等を除く。）								
(1)	機械換気設備	機械換気設備（中央管理方式の空気調和設備を含む。）の外観	給気機の外気取り入れ口並びに直接外気に開放された給気口及び排気口への雨水等の防止措置の状況	○			1		令第20条の2、令第129条の2の5、S45建告第1826号,S45建告第1832号
(2)			給気機の外気取入れ口及び排気機の排気口の取付けの状況	○			1		
(3)			各居室の給気口及び排気口の設置位置	○			1		
(4)			各居室の給気口及び排気口の取付けの状況	○			1		
(5)			風道の取付けの状況	○			1		
(6)			風道の材質	○			1		
(7)			給気機又は排気機の設置の状況	○			1		
(8)			換気扇による換気の状況	○			1		
(9)		機械換気設備（中央管理方式の空気調和設備を含む。）の性能	各居室の換気量	○			1		
(10)			中央管理室における制御及び作動状態の監視の状況	—					
(11)	中央管理方式の空気調和設備	空気調和設備の主要機器及び配管の外観	空気調和設備の設置の状況	—					
(12)			空気調和設備及び配管の劣化及び損傷の状況	—					
(13)			空気調和設備の運転の状況	—					
(14)			空気ろ過器の点検口	—					
(15)			冷却塔と建築物の他の部分との離隔距離	—					
(16)		空気調和設備の性能	各居室の温度	—					
(17)			各居室の相対湿度	—					
(18)			各居室の浮遊粉じん量	—					
(19)			各居室の一酸化炭素含有率	—					
(20)			各居室の二酸化炭素含有率	—					
(21)			各居室の気流	—					
2	換気設備を設けるべき調理室等								
(1)	自然換気設備及び機械換気設備	排気筒、排気フード及び煙突の材質		○			1		令第20条の3の2、令第115条第1項、令第129条の2の5、S45建告第1826号、S49建告第1579号、S56建告第1098号、H16国交告第1168号
(2)		排気筒、排気フード及び煙突の取付けの状況		○			1		
(3)		給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の大きさ		○			1		
(4)		給気口、排気口及び排気フードの位置		○			1		
(5)		給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の設置の状況		○			1		
(6)		排気筒及び煙突の断熱の状況		○			1		
(7)		排気筒及び煙突と可燃物、電線等との離隔距離		○			1		
(8)		煙突等への防火ダンパー、風道等の設置の状況		—					
(9)	自然換気設備	煙突の先端の立ち上がりの状況（密閉型燃焼器具の煙突を除く。）		—					
(10)	機械換気設備	煙突に連結した排気筒及び半密閉式瞬間湯沸器等の設置の状況		○			1		
(11)		換気扇による換気の状況		○			1		
(12)		給気機の又は排気機の設置の状況		○			1		
(13)		機械換気設備の換気量		○			1		
3	法第28条第2項又は第3項の規定に基づき換気設備が設けられた居室等								
(1)	防火ダンパー等（外壁の開口部で延焼のおそれのある部分に設けるものを除く。）	防火ダンパーの設置の状況		○			1		令第112条第20項、S48建告第2563号、S48建告第2565号、H12建告第1376号
(2)		防火ダンパーの取付けの状況		○			1		
(3)		防火ダンパーの作動の状況		○			1		
(4)		防火ダンパーの劣化及び損傷の状況		○			1		
(5)		防火ダンパーの点検口の有無及び大きさ並びに検査口の有無		○			1		
(6)		防火ダンパーの温度ヒューズ		○			1		
(7)		壁及び床の防火区画貫通部の措置の状況		○			1		
(8)		連動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器の位置		—					
(9)		連動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器との連動の状況		—					

検査結果表 5
（非常用の照明装置）

（様式設Ｃ）2020.4.1現在様式

当該検査に関与した検査者		氏名	検査者番号
	代表となる検査者	[redacted]	
	その他検査者		

番号	検査項目等			検査結果 指摘なし	検査結果 要是正	検査結果 要是正 既存不適格	担当検査者番号	特記事項の有無	関係法令
1	照明器具								
(1)	非常用の照明器具	使用電球、ランプ等			○		1	○	S45建告第1830号
(2)		照明器具の取付けの状況		○			1		
2	電池内蔵形の蓄電池、電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置								
(1)	予備電源	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況並びに予備電源の性能			○		1	○	令第126条の5、S44建告第1730号、S45建告第1830号
(2)	照度	照度の状況			○		1	○	
(3)	分電盤	非常用電源分岐回路の表示の状況		○			1		
(4)	配線	配電管等の防火区画の貫通措置の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）		○			1		
3	電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置								
(1)	配線	照明器具の取付けの状況及び配線の接続の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）		○			1		令第126条の5、S44建告第1730号、S45建告第1830号
(2)		電気回路の接続の状況		○			1		
(3)		接続部（幹線分岐及びボックス内に限る。）の耐熱処理の状況		○			1		
(4)		予備電源から非常用の照明器具間の配線の耐熱処理の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）		○			1		
(5)	切替回路	常用の電源から蓄電池設備への切替えの状況			○		1	○	
(6)		蓄電池設備と自家用発電装置併用の場合の切替えの状況		○			1		
4	電池内蔵形の蓄電池								
(1)	配線及び充電ランプ	充電ランプの点灯の状況		○			1		令第126条の5、S45建告第1830号
(2)		誘導灯及び非常用照明兼用器具の専用回路の確保の状況		—					
5	電源別置形の蓄電池								
(1)	蓄電池	蓄電池室の状況	蓄電池室の防火区画等の貫通措置の状況	○			1		令第126条の5、S45建告第1830号
(2)			蓄電池室の換気の状況	○			1		
(3)			蓄電池の設置の状況	○			1		
(4)		蓄電池の性能	電圧	○			1		
(5)			電解液比重	○			1		
(6)			電解液の温度	○			1		
(7)		充電器	充電器室の防火区画等の貫通措置の状況	○			1		
(8)			キュービクルの取付けの状況	○			1		
6	自家用発電装置								
(1)	自家用発電装置	自家用発電装置の状況	自家用発電機室の防火区画等の貫通措置の状況	—					令第126条の5、S45建告第1830号
(2)			発電機の発電容量	—					
(3)			発電機及び原動機の状況	—					
(4)			燃料油、潤滑油及び冷却水の状況	—					
(5)			始動用の空気槽の圧力	—					
(6)			セル始動用蓄電池及び電気ケーブルの接続の状況	—					
(7)			燃料及び冷却水の漏洩の状況	—					
(8)			計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況	—					
(9)			自家用発電装置の取付けの状況	—					
(10)			自家用発電機室の給排気の状況（屋内に設置されている場合に限る。）	—					
(11)			接地線の接続の状況	—					
(12)			絶縁抵抗	—					
(13)		自家用発電装置の性能	電源の切替えの状況	—					
(14)			始動の状況	—					
(15)			運転の状況	—					
(16)			排気の状況	—					
(17)			コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動の状況	—					

検査結果表-6-1

特記事項

(様式設C)2020.4.1現在様式

番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
1(1) 非常用の照明装置	使用電球、ランプ等	非常用照明の不点灯	電球の取付を要します。	令和5年11月
2(1) 非常用の照明装置	予備電源への切替え、器具の点灯状況、予備電源の性能	非常用照明の不点灯	バッテリー又は、器具の取替を要します。	令和5年11月
2(2) 非常用の照明装置	照度の状況	非常用照明の不点灯	バッテリー又は、器具の取替を要します。	令和5年11月
3(5) 非常用の照明装置	常用の電源から蓄電池設備への切替えの状況	非常用照明の不点灯 (1階部分)	調査を要します。	令和5年11月

別表１　法第28条第2項又は第3項の規定に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備を設けるべき調理室等を除く。）換気状況評価表（Ａ４）

測定年月日	令和4年11月30日	測定機器　メーカー名	FUSO		型式番号等	CD-1
階	室名	必要換気量（m^3/h）	換　気　方　式	換気設備機種名*注1)	換気状況の評価*注2)	判　定
1	事務室	160	(一種)・二種・三種	全熱交換器	CO2濃度 490 ppm	指摘なし
1	会議室	56	(一種)・二種・三種	パッケージ	CO2濃度 492 ppm	指摘なし
2	放送室	64	(一種)・二種・三種	全熱交換器	CO2濃度 412 ppm	指摘なし

注1) 室ごとに単独の換気扇がある場合など、換気設備が特定されている場合は、その名称を記入する。

注2) 「換気状況の評価」欄には、外気取り入れ口における風量測定を行うことが最も確実であり、換気量測定を行った場合は、その測定結果を記入する。

これに代わる方法として、各室の二酸化炭素濃度の測定を行い、居住者数と測定値に矛盾がないか確認する等を行った場合には、その結果を記入する。

別表２　換気設備を設けるべき調理室等の換気風量測定表（Ａ４）

測定年月日	令和4年11月30日		測定機器　メーカー名	日吉電機		型式番号等	DP-70A	
室番（場所）	使用器具	発熱量(kW)	換気型式(n)	必要換気量（㎥/h）	開口面積（㎡）	測定風速*注)（m/s）	測定風量（㎥/h）	判　定
湯沸器	1口コンロ	5.2335	30	146	0.03	1.6	172.8	指摘なし

注）　「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

別表４　非常用の照明装置の照度測定表（Ａ４）

測定年月日	令和4年11月30日	測定機器　メーカー名	(株)佐藤商事	型式番号等	LX-100

光源の種類	最低照度の測定場所		最低照度（ｌｘ）	判定
	階	部屋・廊下等		
白熱灯	1 階	玄関ホール	0	要是正
蛍光灯	2 階	B階段	0	要是正
その他（LED）	階			

（別紙）

階別	測定場所	測定位置*注1	光源の種類*注2	照度（ｌｘ）
1	玄関ホール	出入口付近	白熱灯	0
1	事務室	中央付近	白熱灯	0
1	ラウンジ	中央付近	白熱灯	0
2	B階段	中央付近	蛍光灯(内)	0
2	体育館廊下	出入口付近	白熱灯	0
2	F階段	中央付近	蛍光灯(内)	9
2	ラウンジ	中央付近	白熱灯	8
2	第5体育室	A階段出入口付近	白熱灯	7
2	第5体育室	B階段出入口付近	白熱灯	7

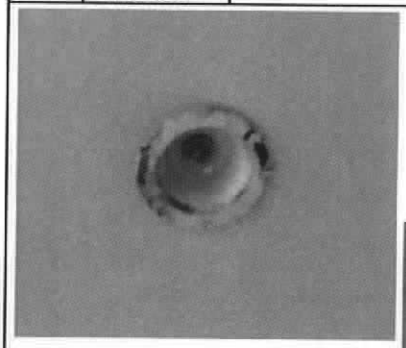
注 1)　「測定位置」欄には、「出入口付近」、「右壁中央付近」のように明記する。

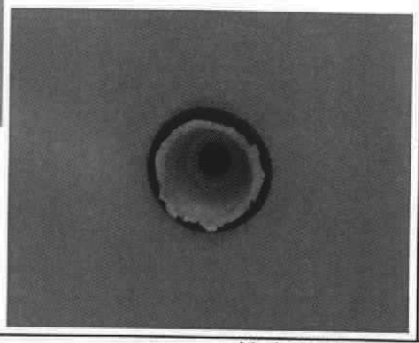
注 2)　「光源の種類」欄には、白熱灯、蛍光灯、その他の別及び電池内蔵のものにあっては、（内）と付す。

別添様式（A４）

関係写真

部位	番号	検査項目	検査結果
	1(1) 非常用の 照明装置	使用電球、ランプ等	☑ 要是正 □ その他





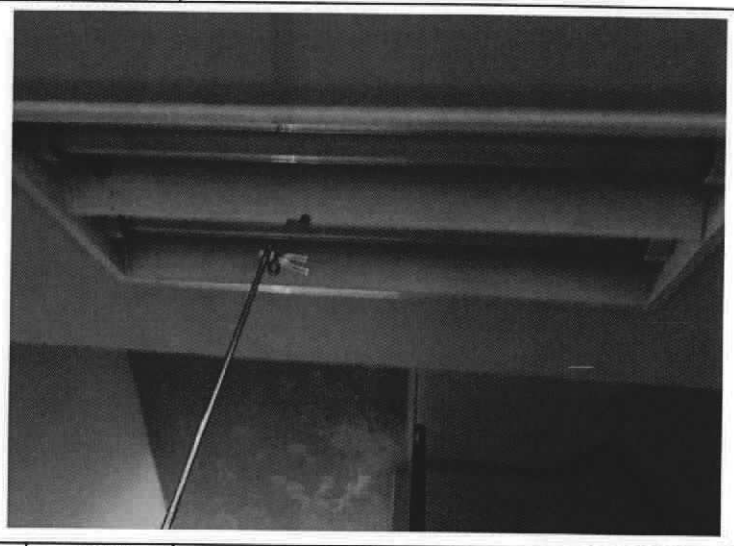
特記事項

2(2)共通
非常用照明の不点灯

（電球切れ・電球なし）

2階×7ヶ所

部位	番号	検査項目	検査結果
	2(1) 非常用の 照明装置	予備電源への切替え、器具の点灯状況、予備電源の性能	☑ 要是正 □ その他



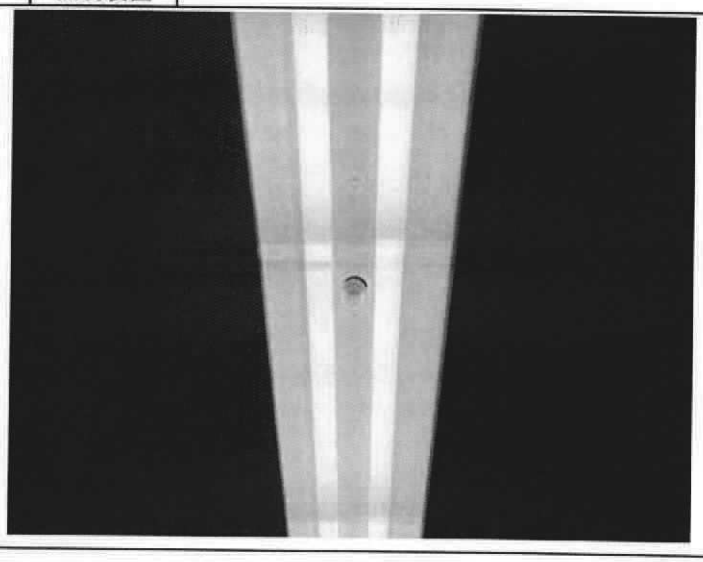
特記事項

2(2)共通
非常用照明の不点灯

（バッテリー不良）

2階×4ヶ所

部位	番号	検査項目	検査結果
	3(5) 非常用の 照明装置	常用の電源から蓄電池設備への切替えの状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

2(2)共通
非常用照明の不点灯

1階部分全て

建 築 物 定 期 調 査 結 果 書

建築基準法第12条第1項の規定により、下記建築物について調査した結果は次のとおりです。

報告者	氏名	貝塚市長　酒井　了
	住所	貝塚市畠中1丁目17番1号
代表となる調査者	氏名	[redacted]
	勤務先	
	所在地	
報告対象建築物	所在地	貝塚市畠中1丁目13-1
	名称	市立総合体育館

指定行政庁事務受託機関
受
-4.12.21
付
一般財団法人大阪建築防災センター

④

記号 番号	貝	映	2

調査結果表-1

（ 様式建Ｃ ） 2022. 1. 1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	
	その他調査者		

番号	調査項目			調査結果 指摘なし	要是正	既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
1	敷地及び地盤								
(1)	地盤		地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	○			1		法第19条第2項
(2)	敷地		敷地内の排水の状況	○			1		法第19条第1項、第3項
(3)	敷地内の通路		敷地内の通路の確保の状況	○			1		令第127条,128条,128条の2
(4)			有効幅員の確保の状況	○			1		令第128条,128条の2
(5)			敷地内の通路の支障物の状況	○			1		令第127条,128条,128条の2
(6)	塀		組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況	—					令第61条、令第62条の8
(7)			組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の劣化及び損傷の状況	—					
(8)	擁壁		擁壁の劣化及び損傷の状況	—					法第19条第4項,令第142条
(9)			擁壁の水抜きパイプの維持保全の状況	—					
2	建築物の外部								
(1)	基礎		基礎の沈下等の状況	○			1		令第38条
(2)			基礎の劣化及び損傷の状況	○			1		
(3)	土台（木造に限る。）		土台の沈下等の状況	—					令第42条
(4)			土台の劣化及び損傷の状況	—					
(5)	外壁	躯体等	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況	○			1		法第23条,法第25条,法第61条,令第109条
(6)			木造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第49条
(7)			組積造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第39条、令第57条
(8)			補強コンクリートブロック造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第39条、令第62条の6、令第62条の7
(9)			鉄骨造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第64条、令第66条
(10)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条、令第79条、 令第79条の3
(11)		外装仕上げ材等	タイル、石貼り等（乾式工法によるものを除く。）、モルタル等の劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条
(12)			乾式工法によるタイル、石貼り等の劣化及び損傷の状況	—					
(13)			金属系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況	—					
(14)			コンクリート系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況	—					
(15)		窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況	○			1		令第39条
(16)			はめ殺し窓のガラスの固定の状況	○			1		令第39条,S46告示第109号
(17)		外壁に緊結された広告板、空調室外機等	機器本体の劣化及び損傷の状況	○			1		令第39条
(18)			支持部分等の劣化及び損傷の状況	○			1		
3	屋上及び屋根								
(1)	屋上面		屋上面の劣化及び損傷の状況	○			1		
(2)	屋上回り（屋上面を除く。）		パラペットの立上り面の劣化及び損傷の状況	○			1		令第39条
(3)			笠木モルタル等の劣化及び損傷の状況	○			1		
(4)			金属笠木の劣化及び損傷の状況	○			1		
(5)			排水溝（ドレーンを含む。）の劣化及び損傷の状況	○			1		
(6)	屋根		屋根の防火対策の状況	○			1		法第22条,62条,84条の2,令第107条,107条の2,108条,108条の3,109条の3,109条の5,136条の9,136条の10
(7)			屋根の劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条第1項
(8)	機器及び工作物（冷却等設備、広告塔等）		機器、工作物本体及び接合部の劣化及び損傷の状況	○			1		令第129条の2の4
(9)			支持部分等の劣化及び損傷の状況	○			1		

調査結果表-3

（ 様式建Ｃ ）2022.1.1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	
	その他調査者		

番号	調査項目		調査結果 指摘なし	要是正	既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
4	建築物の内部							
(26)	防火設備（防火扉、防火シャッターその他これらに類するものに限る。）又は戸	区画に対応した防火設備又は戸の設置の状況	○			1		令第112条, S48告2563号、S48告2564号
(27)		居室から地上へ通じる主たる廊下、階段その他の通路に設置された防火設備又は戸におけるくぐり戸の設置の状況	－					
(28)		昭和48年建設省告示第2563号第1第1号ロに規定する基準への適合の状況	○			1		
(29)		防火扉又は戸の開放方向	○			1		令第123条
(30)		常時閉鎖又は作動した状態にある防火設備又は戸（以下「常閉防火設備等」という）の本体と枠の劣化及び損傷の状況	○			1		
(31)		常閉防火設備等の閉鎖又は作動の状況	○			1		令第112条, S48告2563号、H12告1369号
(32)		常閉防火設備等の閉鎖又は作動の障害となる物品の放置の状況	○			1		
(33)		常閉防火扉等の固定の状況	○			1		
(34)	照明器具、懸垂物等	照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況	○			1		令第39条
(35)		防火設備の閉鎖の障害となる照明器具、懸垂物等の状況	○			1		
(36)	警報設備	警報設備の設置の状況	－					令第110条の5 R元告198号
(37)		警報設備の劣化及び損傷の状況	－					
(38)	居室の採光及び換気	採光のための開口部の面積の確保の状況	○			1		法第28条第1項, 令第19条第1項, 令第20条
(39)		採光の妨げとなる物品の放置の状況	○			1		
(40)		換気のための開口部の面積の確保の状況	○			1		法第28条第2項, 3項, 令第20条の2, 令第20条の3, 令第129条の2の5
(41)		換気設備の設置の状況	○			1		
(42)		換気設備の作動の状況	○			1		
(43)		換気の妨げとなる物品の放置の状況	○			1		
(44)	石綿等を添加した建築材料	吹付け石綿及び吹付けロックウールでその含有する石綿の重量が当該建築材料の重量の0.1パーセントを超えるもの（以下「吹付け石綿等」という。）の使用の状況	－					法第28条の2, H18告1172号
(45)		吹付け石綿等の劣化の状況	－					法第28条の2
(46)		除去又は囲い込み若しくは封じ込めによる飛散防止措置の実施の状況	－					
(47)		囲い込み又は封じ込めによる飛散防止措置の劣化及び損傷の状況	－					
5	避難施設等							
(1)	令第120条第２項に規定する通路	令第120条第２項に規定する通路の確保の状況	○			1		令第120条, 121条, 122条
(2)	廊下	幅の確保の状況	○			1		令第119条
(3)		物品の放置の状況	○			1		
(4)	出入口	出入口の確保の状況	○			1		令第118条, 124条, 125条, 125条の2
(5)		物品の放置の状況	○			1		
(6)	屋上広場	屋上広場の確保の状況	－					令第126条
(7)	避難上有効なバルコニー	避難上有効なバルコニーの確保の状況	－					令第121条
(8)		手すり等の劣化及び損傷の状況	－					
(9)		物品の放置の状況	－					
(10)		避難器具の操作性の確保の状況	－					

調査結果表-4

（ 様式建Ｃ ）2022.1.1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	
	その他調査者		

番号	調査項目			調査結果 指摘なし	調査結果 要是正	調査結果 要是正 既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
5	避難施設等								
(11)	階段	階段	直通階段の設置の状況	○			1		令第120条, 121条, 122条, 123条, 124条
(12)			幅の確保の状況	○			1		令第23条, 24条, 124条
(13)			手すりの設置の状況	○			1		令第25条
(14)			物品の放置の状況	○			1		
(15)			階段各部の劣化及び損傷の状況	○			1		
(16)		屋内に設けられた避難階段	階段室の構造の状況	○			1		令第123条
(17)		屋外に設けられた避難階段	屋内と階段との間の防火区画の確保の状況	—					令第121条の2 令第123条第2項
(18)			開放性の確保の状況	—					
(19)		特別避難階段	バルコニー又は付室の構造及び面積の確保の状況	—					令第122条, 令第123条
(20)			階段室又は付室（以下「付室等」という。）の排煙設備の設置の状況	—					H28告示696
(21)			付室等の排煙設備の作動の状況	—					
(22)			付室等の外気に向かって開くことができる窓の状況	—					
(23)			物品の放置の状況	—					
(24)	排煙設備等	防煙壁	防煙区画の設置の状況	○			1		令第126条の3
(25)			防煙壁の劣化及び損傷の状況	○			1		
(26)			可動式防煙壁の作動の状況	○			1		
(27)		排煙設備	排煙設備の設置の状況	○			1		令第126条の2, 126条の3, H12告示1436, 1437
(28)			排煙設備の作動の状況	○			1		
(29)			排煙口の維持保全の状況	○			1		
(30)	その他の設備等	非常用の進入口等	非常用の進入口等の設置の状況	○			1		令第126条の6, 126条の7
(31)			非常用の進入口等の維持保全の状況	○			1		
(32)		非常用エレベーター	乗降ロビーの構造及び面積の確保の状況	—					法第34条第2項, 令第129条の13の3, H28告示697
(33)			昇降路又は乗降ロビー（以下「乗降ロビー等」という。）の排煙設備の設置の状況	—					
(34)			乗降ロビー等の排煙設備の作動の状況	—					
(35)			乗降ロビー等の外気に向かって開くことができる窓の状況	—					
(36)			物品の放置の状況	—					
(37)			非常用エレベーターの作動の状況	—					令第129条の13の3
(38)		非常用の照明装置	非常用の照明装置の設置の状況	○			1		令第126条の4, 126条の5
(39)			非常用の照明装置の作動の状況		○		1	○	
(40)			照明の妨げとなる物品の放置の状況	○			1		
6	その他								
(1)	特殊な構造等	膜構造建築物の膜体、取付部材等	膜体及び取付部材の劣化及び損傷の状況	—					H14告示666号
(2)			膜張力及びケーブル張力の状況	—					
(3)		免震構造建築物の免震層及び免震装置	免震装置の劣化及び損傷の状況（免震装置が可視状態にある場合に限る。）	—					H12告示2009号
(4)			上部構造の可動の状況	—					
(5)	避雷設備		避雷針、避雷導線等の劣化及び損傷の状況	—					法第33条, 令第129条の14 令第129条の15
(6)	煙突	建築物に設ける煙突	煙突本体及び建築物との接合部の劣化及び損傷の状況	—					令第115条, 139条, 令第129条の2の3
(7)			付帯金物の劣化及び損傷の状況	—					
(8)		令第138条第1項第1号に掲げる煙突	煙突本体の劣化及び損傷の状況	—					令第139条
(9)			付帯金物の劣化及び損傷の状況	—					法第88条, 令第138条, 139条

その他の確認事項

法第12条第3項の規定による検査を要する防火設備の有無

☑ 有（ 各 階）

□ 無

調査結果表-5-1

特記事項　　（ 様式建Ｃ ） 2022.1.1現在様式

番号	調査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	外壁部にクラック・塗膜劣化・欠損有り。	改修工事等。	R5.3月
2(11)	ﾀｲﾙ、石貼り等(乾式工法によるものを除く。)、ﾓﾙﾀﾙ等の劣化及び損傷の状況	外部花壇タイル部破損箇所有り。	補修工事等。	R5.3月
3(7)	屋根の劣化及び損傷の状況	屋根仕上材に劣化・腐食有り。	改修工事等。	R5.3月
4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	内壁に漏水跡有り。	改修工事等。	R5.3月
4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	天井仕上材に漏水跡・破損有り。	改修工事等。	R5.3月
5(39)	非常用の照明装置の作動の状況	非常照明の不点灯箇所有り。1Fマグネット不良による不点灯。	改修工事等。	R5.3月

調査結果表-5-2 （既存不適格）

特記事項

（ 様式建Ｃ ）2022.1.1現在様式

番号	調査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
4(1)	竪穴区画	EVに遮煙性能無し。	防火扉・防火シャッター等の設置。	未定

調 査 結 果 図

別紙添付図面参照

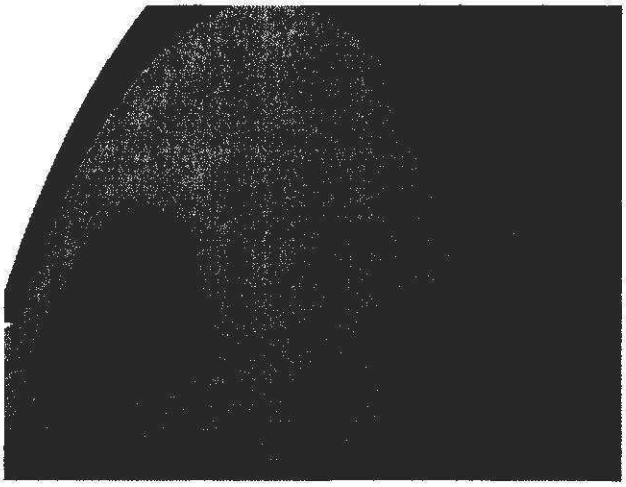
番号	調査項目
1	敷地及び地盤
(1)	地盤
(2)	敷地
(3)から(5)	敷地内の通路
(6)から(7)	塀等
(8)から(9)	擁壁
2	建築物の外部
(1)から(2)	基礎
(3)から(4)	土台（木造に限る。）
(5)から(18)	外壁
3	屋上及び屋根
(1)	屋上面の状況
(2)から(5)	屋上回りの状況（屋上面を除く。）
(6)から(7)	屋根（屋上面を除く。）
(8)から(9)	機器及び工作物（冷却等設備、等）
4	建築物の内部
(1)から(5)	防火区画
(6)から(16)	壁の室内に面する部分
(17)から(22)	床
(23)から(25)	天井
(26)から(33)	防火設備又は戸
(34)から(35)	照明器具、懸垂物等
(36)から(37)	警報設備
(38)から(43)	居室の採光及び換気
(44)から(47)	石綿等を添加した建築材料
5	避難施設等
(1)	令第120条第２項に規定する通路
(2)から(3)	廊下
(4)から(5)	出入口
(6)	屋上広場
(7)から(10)	避難上有効なバルコニー
(11)から(23)	階段
(24)から(29)	排煙設備等
(30)から(40)	その他の設備等
6	その他
(1)から(4)	特殊な構造等
(5)	避雷設備
(6)から(9)	煙突
7	上記以外の調査項目

注）配置図及び各階平面図を添付し、指摘のあった箇所（特記すべき事項を含む）や撮影した写真の位置等を明記すること。

別添2様式（ A４ ）

関係写真

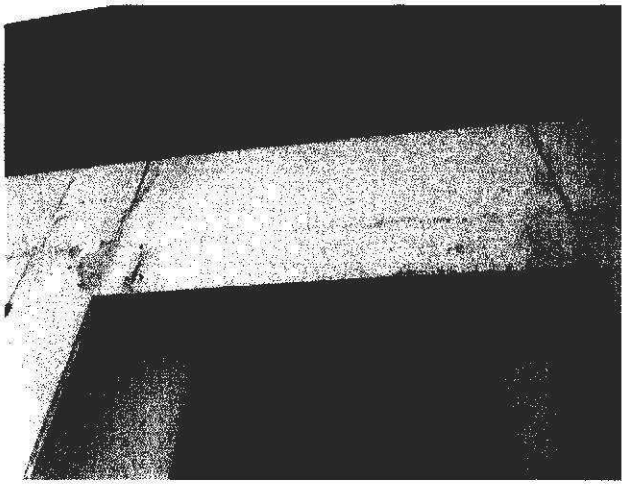
部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

外壁部にクラック・塗膜劣化多数有り。
欠損有り。
（別紙添付図面参照）

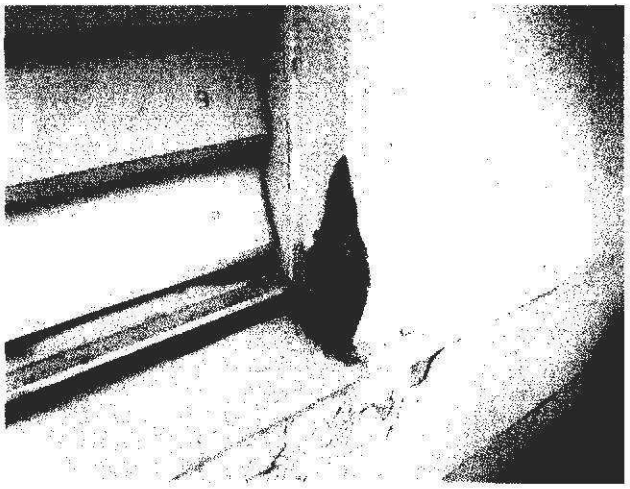
部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

外壁部にクラック・塗膜劣化多数有り。
欠損有り。
（別紙添付図面参照）

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

外壁部にクラック・塗膜劣化多数有り。
欠損有り。
（別紙添付図面参照）

別添2様式（ A４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(11)	ﾀｲﾙ、石貼り等（乾式工法によるものを除く。）、ﾓﾙﾀﾙ等の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

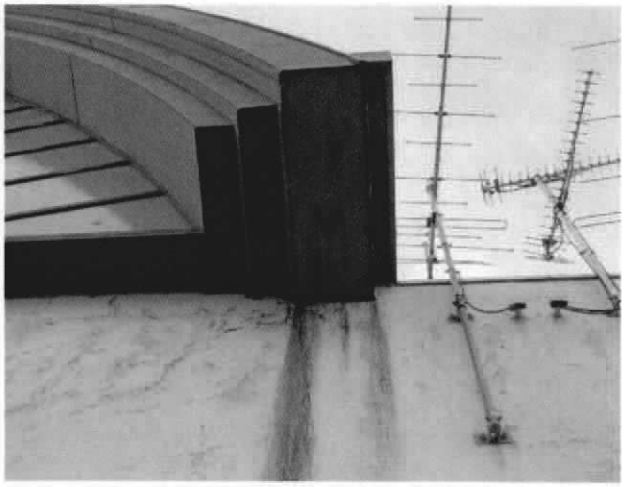
外部花壇タイル部破損箇所有り。
（別紙添付図面参照）

部位	番号	調査項目	調査結果
	3(7)	屋根の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

屋根仕上材の劣化。腐食有り。
（別紙添付図面参照）

部位	番号	調査項目	調査結果
	3(7)	屋根の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

屋根仕上材の劣化。腐食有り。
（別紙添付図面参照）

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

内壁に漏水跡有り。
（別紙添付図面参照）

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

天井仕上材の漏水跡・破損有り。
（別紙添付図面参照）

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

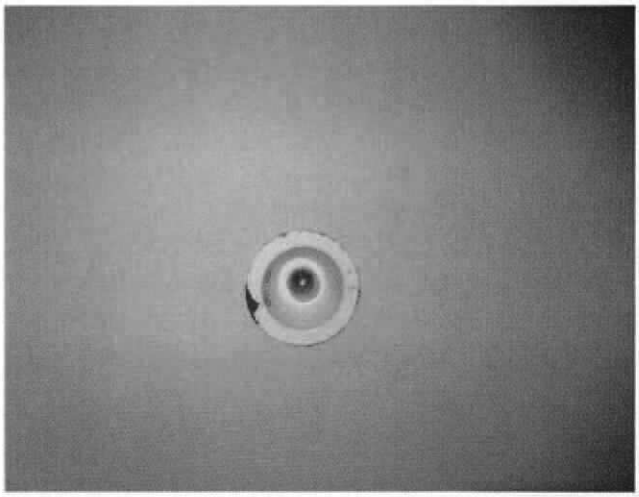
特記事項

天井仕上材の漏水跡・破損有り。
（別紙添付図面参照）

別添2様式（ A４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	5(39)	非常用の照明装置の作動の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

非常照明の不点灯箇所有り。
1Fマグネット不良による不点灯。
（別紙添付図面参照）

部位	番号	調査項目	調査結果
	5(39)	非常用の照明装置の作動の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

非常照明の不点灯箇所有り。
1Fマグネット不良による不点灯。
（別紙添付図面参照）

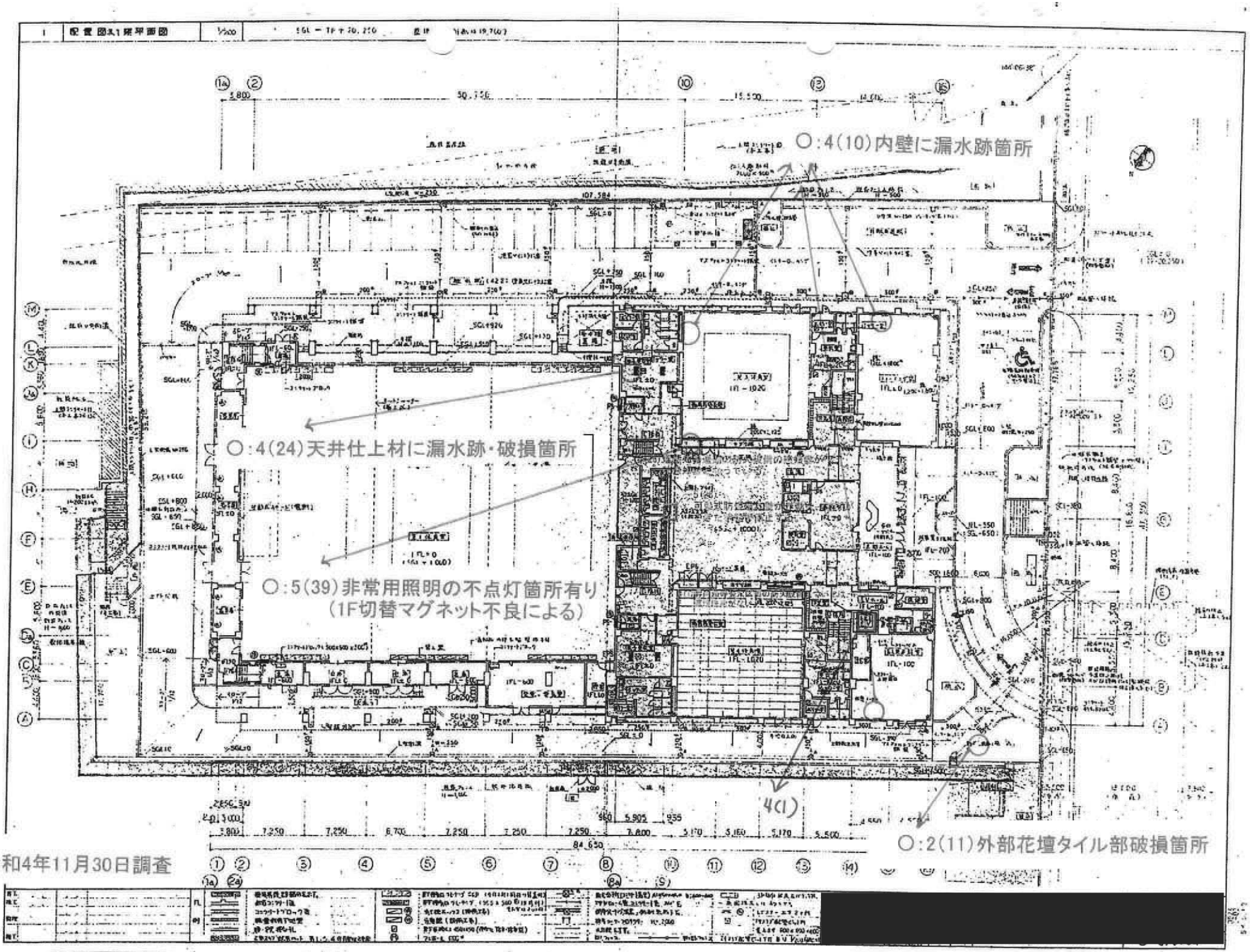
部位	番号	調査項目	調査結果
	5(39)	非常用の照明装置の作動の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

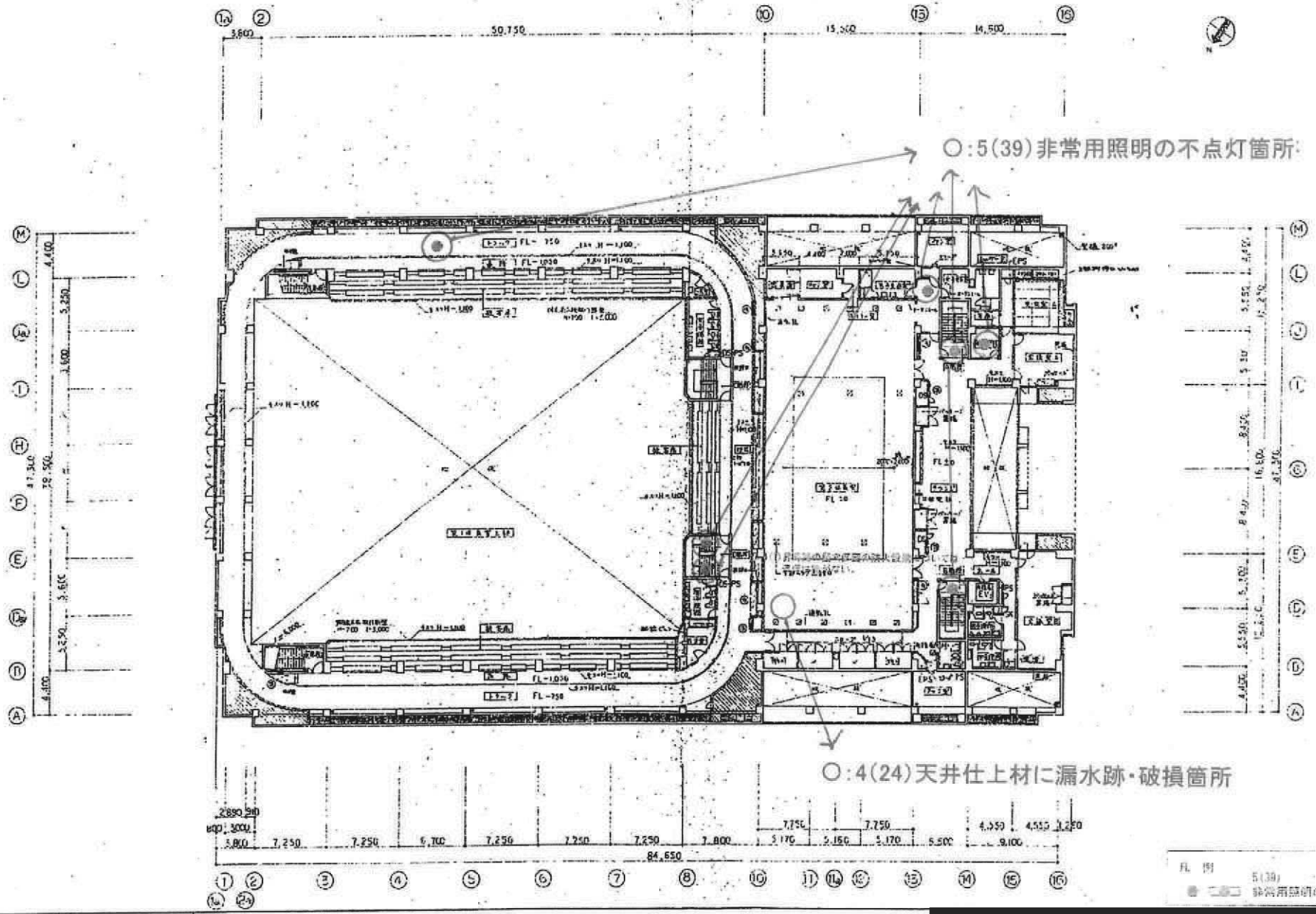
非常照明の不点灯箇所有り。
1Fマグネット不良による不点灯。
（別紙添付図面参照）

YAHOO! JAPAN 地図　**大阪府貝塚市畠中1丁目13-1**

(C)Mapbox (C)OpenStreetMap (C)Yahoo Japan Yahoo!地図ガイドライン

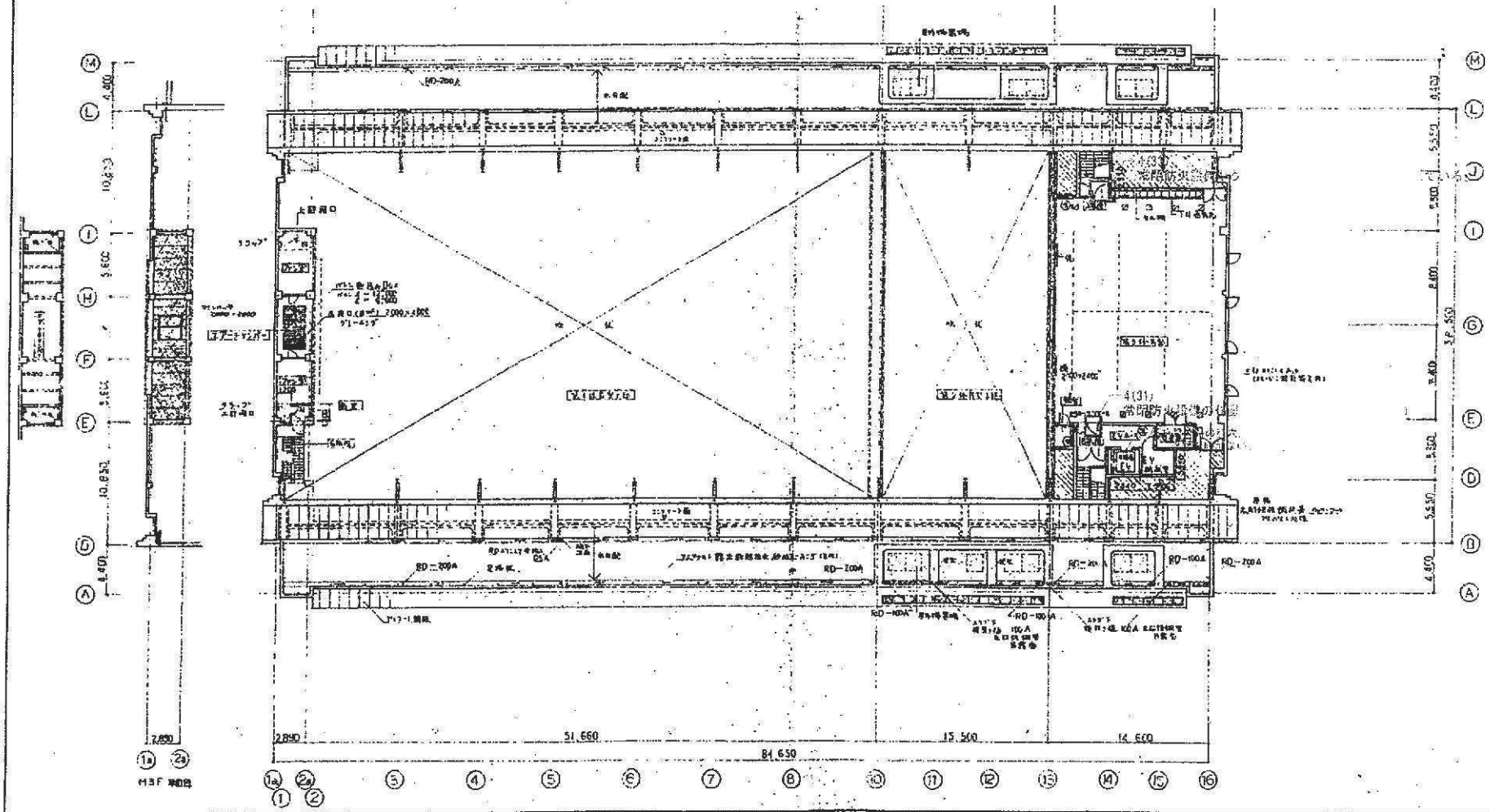

配管図及び躯体平面図
○:4(10)内壁に漏水跡箇所
○:4(24)天井仕上材に漏水跡・破損箇所
○:5(39)非常用照明の不点灯箇所有り
(1F切替マグネット不良による)
4(1)
○:2(11)外部花壇タイル部破損箇所
令和4年11月30日調査
[redacted]

1	2階平面図	1/200



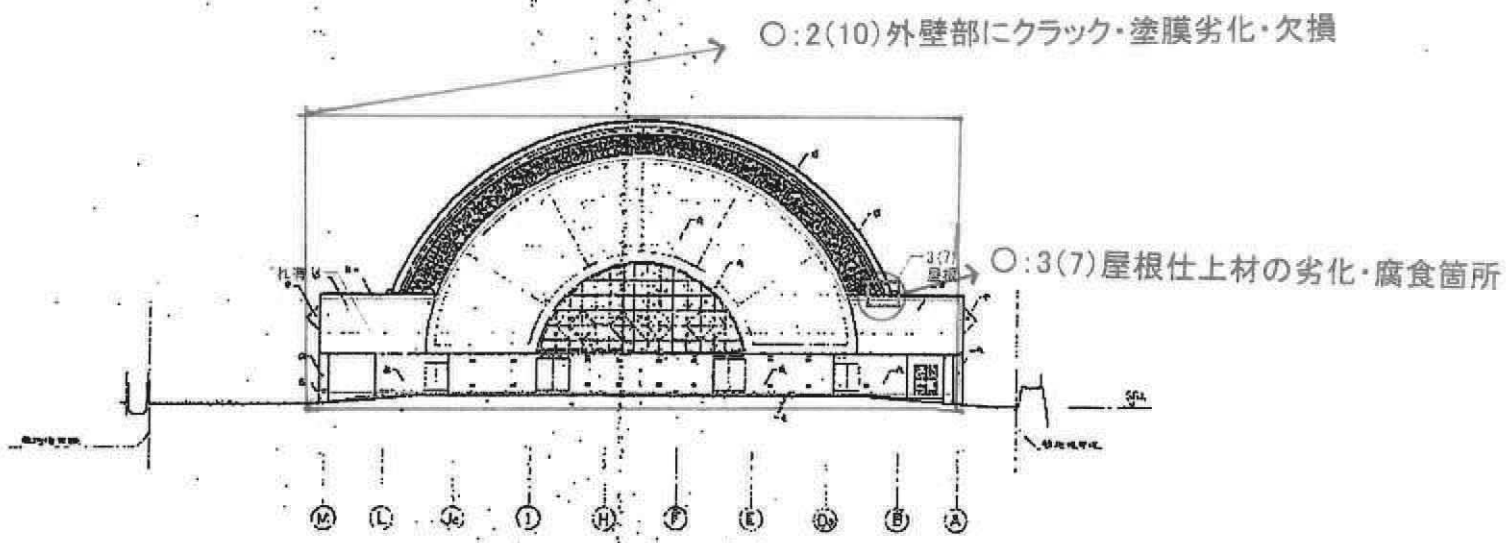
[redacted]

1	3階平面図	1/200

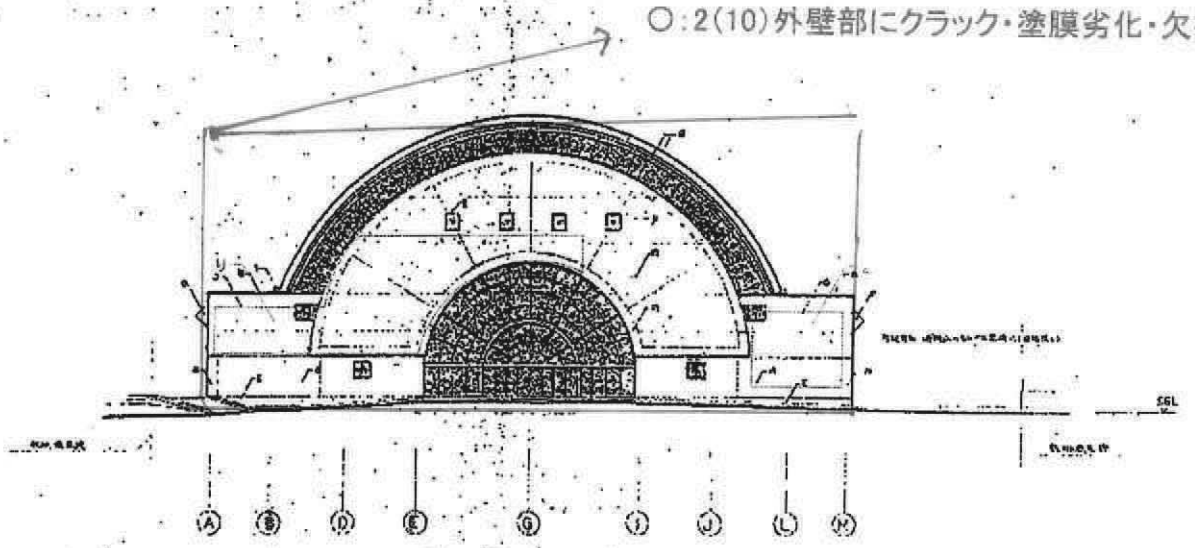


[redacted]

1 北立面図 1/200



2 南立面図 1/200



[redacted]

1 東立面図 1/200

○:3(7)屋根仕上材の劣化・腐食箇所

2 西立面図 1/200

○:3(7)屋根仕上材の劣化・腐食箇所

○:2(10)外壁部にクラック・塗膜劣化・欠損

3(7)屋根の仕上材が劣化している

[redacted]

定期調査報告書（建築物）
（第一面）

建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。
なお、この報告書に記載の事項は、事実に相違ありません。

特定行政庁　大 阪 府 知 事　様

令和　4　年　12　月　19　日

報告者氏名（所有者又は管理者）

大阪府貝塚市長　酒井　了

調査者氏名　[redacted]

1. 所有者	イ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	ｵｵｻｶﾌｶｲﾂﾞｶｼﾁｮｳ　ｻｶｲ　ﾘｮｳ
	ロ. 氏名	大阪府貝塚市長　酒井　了
	ハ. 郵便番号	597-8585
	ニ. 住所	大阪府貝塚市畠中1丁目17番1号
	ホ. 電話番号	072-423-2151
2. 管理者	イ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	ｶｲﾂﾞｶｼｷｮｳｲｸｲｲﾝｶｲｷｮｳｲｸﾁｮｳ　ｽｽﾞｷ　ｼﾛｳ
	ロ. 氏名	貝塚市教育委員会教育長　鈴木 司郎
	ハ. 郵便番号	597-8585
	ニ. 住所	大阪府貝塚市畠中1丁目17番1号
	ホ. 電話番号	072-433-7105
3. 調査者	(代表となる調査者)	No. 1
	イ. 資格	(●)級建築士　(　[redacted]　)登録　第　[redacted]　号 特定建築物調査員　第　号
	ロ. 氏名のﾌﾘｶﾞﾅ	[redacted]
	ハ. 氏名	[redacted]
	ニ. 勤務先	[redacted] (●)級建築士事務所　(　[redacted]　)知事登録　第　[redacted]　号
	ホ. 郵便番号	[redacted]
	ヘ. 所在地	[redacted]
	ト. 電話番号	[redacted]
	(その他調査者)	☐ 有（第一面別紙）☑ 無
4. 報告対象建築物	イ. 所在地	大阪府貝塚市小瀬１－２５－５
	ロ. 名称のﾌﾘｶﾞﾅ	ｶｲﾂﾞｶｼﾘﾂﾋｶﾞｼｼｮｳｶﾞｯｺｳ
	ハ. 名称	貝塚市立東小学校
	ニ. 対象用途	学校
5. 調査による指摘の概要	イ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり　（☐ 既存不適格）　☐ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表-5による
	ハ. 改善予定の有無	☑ 有　（ 令和　未定　年　　月に改善予定 ）　☐ 無
	ニ. その他特記事項	

※受付欄	※特記欄	※受付欄 349
年　月　日	報告書受領済 44-17-349 報建安第349号証 令 5. 2. 21 大阪府 建築指導室	特定行政庁事務受託機関 受 -4.12.19 付 一般財団法人大阪建築防災センター ④
第　号		
担当者		

記号番号	貝	学	7

（注意）(1)必ず記号番号をご記入ください。
(2)※印欄は記入しないでください。

（第二面）

建築物及びその敷地に関する事項　　（ 様式建Ａ ）2022. 1. 1現在様式

1. 敷地の位置	イ. 防火地域等	☐ 防火地域　☐ 準防火地域 ☐ その他（　　）　☑ 指定なし
	ロ. 用途地域	第一種住居地域
2. 建築物及びその敷地の概要	イ. 構　造	☑ 鉄筋コンクリート造　☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造　☐ その他（　　）
	ロ. 階　数	地上　4　階　地下　　階
	ハ. 敷地面積	13,507.000 ㎡
	ニ. 建築面積	2,891.500 ㎡
	ホ. 延べ面積	7,183.000 ㎡
	ヘ. 定期検査対象設備の有無	☐ 昇降機　☐ 遊戯施設　☑ 防火設備 ☐ 換気設備　☐ 排煙設備　☐ 非常用の照明装置

3. 階別用途別床面積

（　　）号棟

イ. 階別用途別

階	報告対象の用途	床面積	その他の用途		床面積
PH階	学校	61.000 ㎡			㎡
4階	学校	1,082.750 ㎡			㎡
3階	学校	1,418.750 ㎡			㎡
2階	学校	1,418.750 ㎡			㎡
1階	学校	1,418.750 ㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		㎡			㎡
		5,400.00[redacted] ㎡			㎡
ロ.用途別	学校	~~5,403.00~~ ㎡	その他の用途の床面積の合計		㎡
報告対象		㎡			
面積の合計		㎡			

4. 性能検証法等の適用	☐ 耐火性能検証法　☐ 防火区画検証法 ☐ 区画避難安全検証法（　　階） ☐ 階避難安全検証法（　　階）　☐ 全館避難安全検証法 ☐ その他（　　）
5. 新築、増築改築等の経過	年　月　日 概要（　　） 年　月　日 概要（　　） 年　月　日 概要（　　） 年　月　日 概要（　　）

6. 関連図書の整備状況（直近の確認申請・完了検査の記録）	イ. 確認に要した図書	☑ 有（☐ 各階平面図あり）☐ 無
	ロ. 確認済証	☑ 有　☐ 無 交付番号 昭和 49 年 12 月 2 日 第 1-11967 号 交付者 ☑ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関（　　）
	ハ. 完了検査に要した図書	☑ 有　☐ 無
	ニ. 検査済証	☑ 有　☐ 無 交付番号 昭和 50 年 4 月 24 日 第 384 号 交付者 ☑ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関（　　）
	ホ. 維持保全に関する準則又は計画	☑ 有　☐ 無
	ヘ. 前回の調査に関する書類の写し	☑ 有　☐ 無　☐ 対象外

7. 備　考

補強コンクリートブロック造の塀…~~無~~
あり[redacted]

建物東側[redacted]

（第三面）

調査等の概要　　（ 様式建Ａ ）2022.1.1現在様式

1. 調査及び検査の状況	イ. 今回の調査	令和 4 年 11 月 22 日実施
	ロ. 前回の調査の報告日	☑ 実施（令和 [redacted] 年 [redacted] 月 [redacted] 日報告） ☐ 未実施 ☐ 対象外
	ハ. 建築設備の検査の報告日	☐ 実施（令和 年 月 日報告） ☐ 未実施 ☑ 対象外
	ニ. 昇降機等の検査の報告日	☐ 実施（令和 年 月 日報告） ☐ 未実施 ☑ 対象外
	ホ. 防火設備の検査の報告日	☑ 実施（令和 [redacted] 年 [redacted] 月 [redacted] 日報告） ☐ 未実施 ☐ 対象外
2-1.調査の状況（敷地及び地盤）	イ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり （☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表-5による
	ハ. 改善予定の有無	☑ 有 （令和 未定 年 月に改善予定） ☐ 無
2-2.調査の状況（建築物の外部）	イ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり （☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表-5による
	ハ. 改善予定の有無	☑ [redacted] （令和 未定 年 月に改善予定） ☐ 無
2-3.調査の状況（屋上及び屋根）	イ. 指摘の内容	☑ [redacted]是正の指摘あり （☐ 既存不適格） ☑ [redacted]摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表-5-1による.
	ハ. 改善予定の有無	☑ 有 （令和 未定 年 月に改善予定） ☐ 無
2-4.調査の状況（建築物の内部）	イ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり （☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
	ロ. 指摘の概要	調査結果表-5による
	ハ. 改善予定の有無	☑ 有 （令和 未定 年 月に改善予定） ☐ 無

調査等の概要　　（ 様式建Ａ ）2022.1.1現在様式

2-5.調査の状況(避難施設等)	ｲ. 指摘の内容	☑ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格） ☐ 指摘なし
	ﾛ. 指摘の概要	**調査結果表-5による**
	ﾊ. 改善予定の有無	☑ 有　（令和 **未定** 年　　月に改善予定）　☐ 無
2-6.調査の状況(その他)	ｲ. 指摘の内容	☐ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格） ☑ 指摘なし
	ﾛ. 指摘の概要	
	ﾊ. 改善予定の有無	☐ 有　（令和　　年　　月に改善予定）　☐ 無
3. 石綿を添加した建築材料の調査状況	ｲ. 該当建築材料の有無	（　　該当する室　　） ☐ 有 （飛散防止措置無）　（　　） ☐ 有 （飛散防止措置有）　（　　） ☑ 無　☐ 不明　（ 令和　　年　　月 に調査予定 ）
	ﾛ. 措置予定の有無	☐ 有　（令和　　年　　月 に改善予定 ）　☐ 無
4. 耐震診断及び耐震改修の調査状況	ｲ. 耐震診断の実施の有無	☑ 有　☐ 無　（令和　　年　　月 に実施予定 ） ☐ 対象外
	ﾛ. 耐震改修の実施の有無	☑ 有　☐ 無　（令和　　年　　月 に実施予定 ） ☐ 対象外
5. 建築物等に係る不具合等の状況	ｲ. 不具合等	☐ 有　☑ 無
	ﾛ. 不具合等の記録	☐ 有　☑ 無
	ﾊ. 改善の状況	☐ 実施済　☐ 改善予定　（令和　　年　　月 に改善予定 ） ☐ 予定なし
6. 備 考		

建 築 物 定 期 調 査 結 果 書

建築基準法第12条第1項の規定により、下記建築物について調査した結果は次のとおりです。

報告者	氏名	大阪府貝塚市長　酒井　了
	住所	大阪府貝塚市畠中1丁目17番1号
代表となる調査者	氏名	[redacted]
	勤務先	[redacted]
	所在地	[redacted]
報告対象建築物	所在地	大阪府貝塚市小瀬１－２５－５
	名称	貝塚市立東小学校

特定行政庁事務受託機関
受
-4.12.19
付

記号番号	貝	学	7

④

調査結果表-1

（ 様式建Ｃ ） 2022. 1. 1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	[redacted]
	その他調査者		

番号	調査項目			調査結果 指摘なし	要是正	既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
1	敷地及び地盤								
(1)	地盤		地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	[redacted]			1	○	法第19条第2項
(2)	敷地		敷地内の排水の状況	○	[redacted]		1		法第19条第1項、第3項
(3)	敷地内の通路		敷地内の通路の確保の状況	○			1		令第127条,128条,128条の2
(4)			有効幅員の確保の状況	○			1		令第128条,128条の2
(5)			敷地内の通路の支障物の状況	○			1		令第127条,128条,128条の2
(6)	塀		組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況		○		1	○	令第61条、令第62条の8
(7)			組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の劣化及び損傷の状況		○		1	○	
(8)	擁壁		擁壁の劣化及び損傷の状況		○		1	○	法第19条第4項,令第142条
(9)			擁壁の水抜きパイプの維持保全の状況	—					
2	建築物の外部								
(1)	基礎		基礎の沈下等の状況	○			1		令第38条
(2)			基礎の劣化及び損傷の状況	○			1		
(3)	土台（木造に限る。）		土台の沈下等の状況	—					令第42条
(4)			土台の劣化及び損傷の状況	—					
(5)	外壁	躯体等	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況		○		1	○	法第23条,法第25条,法第61条,令第109条
(6)			木造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第49条
(7)			組積造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第39条、令第57条
(8)			補強コンクリートブロック造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第39条、令第62条の6、令第62条の7
(9)			鉄骨造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	—					令第64条、令第66条
(10)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条、令第79条、 令第79条の3
(11)		外装仕上げ材等	タイル、石貼り等（乾式工法によるものを除く。）、モルタル等の劣化及び損傷の状況	—					令第39条
(12)			乾式工法によるタイル、石貼り等の劣化及び損傷の状況	—					
(13)			金属系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況	—					
(14)			コンクリート系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況	—					
(15)		窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条
(16)			はめ殺し窓のガラスの固定の状況	○			1		令第39条,S46告示第109号
(17)		外壁に緊結された広告板、空調室外機等	機器本体の劣化及び損傷の状況	—					令第39条
(18)			支持部分等の劣化及び損傷の状況	—					
3	屋上及び屋根								
(1)	屋上面		屋上面の劣化及び損傷の状況		○		1	○	
(2)	屋上回り（屋上面を除く。）		パラペットの立上り面の劣化及び損傷の状況	○			1		令第39条
(3)			笠木モルタル等の劣化及び損傷の状況	—					
(4)			金属笠木の劣化及び損傷の状況	—					
(5)			排水溝（ドレーンを含む。）の劣化及び損傷の状況		○		1	○	
(6)	屋根		屋根の防火対策の状況	○			1		法第22条,62条,84条の2,令第107条,107条の2,108条,108条の3,109条の3,109条の5,136条の9,136条の10
(7)			屋根の劣化及び損傷の状況	○			1		令第39条第1項
(8)	機器及び工作物（冷却等設備、広告塔等）		機器、工作物本体及び接合部の劣化及び損傷の状況	—					令第129条の2の4
(9)			支持部分等の劣化及び損傷の状況	—					

調査結果表-2

（ 様式建Ｃ ） 2022.1.1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	[redacted]
	その他調査者		

番号	調査項目			調査結果 指摘なし	要是正	既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
4	建築物の内部								
(1)	防火区画	令第112条第11項から第13項までに規定する区画の状況		○			1		令第112条第11項～第13項
(2)		令第112条第1項、第4項、第5項又は第7項から第10項までの各項に規定する区画の状況		○			1		令第112条第1項～第10項
(3)		令第112条第18項に規定する区画の状況		－					令第112条第18項
(4)		防火区画の外周部	令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の処置の状況	○			1		令第112条第16項, 第17項
(5)			令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の劣化及び損傷の状況	○			1		
(6)	壁の室内に面する部分	躯体等	木造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	－					令第49条
(7)			組積造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	－					令第39条, 令第57条
(8)			補強コンクリートブロック造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	－					令第39条, 令第62条の6, 令第62条の7
(9)			鉄骨造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	－					令第64条, 令第66条
(10)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条, 令第79条, 令第79条の3
(11)		耐火構造の壁又は準耐火構造の壁（防火区画を構成する壁に限る。）	準耐火性能等の確保の状況	○			1		令第112条, H12告示1358
(12)			部材の劣化及び損傷の状況	○			1		
(13)			鉄骨の耐火被覆の劣化及び損傷の状況	－					法第27条, 令第107条, 令第107条の2, 令第108条の3
(14)			給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況	○			1		令第112条第20項, 第21項, 令第129条の2の4, H12告示1376号, H12告示1422号
(15)		令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁	令第114条に規定する界壁、間仕切壁及び隔壁の状況	○			1		令第114条
(16)		令第128条の5各項に規定する建築物の壁の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況	[redacted]			1	○	法第35条の2, 令第112条, 令第128条の3の2～第128条の5, H12告示1439号
(17)	床	躯体等	木造の床躯体の劣化及び損傷の状況	－					令第49条
(18)			鉄骨造の床躯体の劣化及び損傷の状況	－					令第64条, 令第66条
(19)			鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の床躯体の劣化及び損傷の状況	○			1		令第39条, 令第79条, 令第79条の3
(20)		耐火構造の床又は準耐火構造の床（防火区画を構成する床に限る。）	準耐火性能等の確保の状況	○			1		令第112条, H12告示1358
(21)			部材の劣化及び損傷の状況		○		1	○	
(22)			給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況	○			1		令第112条第20項, 第21項, 令第129条の2の7
(23)	天井	令第128条の5各項に規定する建築物の天井の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況	○			1		法第35条の2, 令第112条, 令第128条の3の2～第128条の5, H12告示1439号
(24)			室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況		○		1	○	令第39条
(25)		特定天井	特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況	－					令第39条第1項、第3項、第4項

調査結果表-3

（ 様式建Ｃ ） 2022. 1. 1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	[redacted]
	その他調査者		

番号	調査項目		調査結果 指摘なし	要是正	既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
4	建築物の内部							
(26)	防火設備（防火扉、防火シャッターその他これらに類するものに限る。）又は戸	区画に対応した防火設備又は戸の設置の状況	○			1		令第112条, S48告2563号、S48告2564号
(27)		居室から地上へ通じる主たる廊下、階段その他の通路に設置された防火設備又は戸におけるくぐり戸の設置の状況	○			1		
(28)		昭和48年建設省告示第2563号第1第1号ロに規定する基準への適合の状況	－					
(29)		防火扉又は戸の開放方向	○			1		令第123条
(30)		常時閉鎖又は作動した状態にある防火設備又は戸（以下「常閉防火設備等」という）の本体と枠の劣化及び損傷の状況	－					
(31)		常閉防火設備等の閉鎖又は作動の状況	－					令第112条, S48告2563号、H12告1369号
(32)		常閉防火設備等の閉鎖又は作動の障害となる物品の放置の状況	－					
(33)		常閉防火扉等の固定の状況	－					
(34)	照明器具、懸垂物等	照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況	○			1		令第39条
(35)		防火設備の閉鎖の障害となる照明器具、懸垂物等の状況	○			1		
(36)	警報設備	警報設備の設置の状況	○			1		令第110条の5 R元告198号
(37)		警報設備の劣化及び損傷の状況	○			1		
(38)	居室の採光及び換気	採光のための開口部の面積の確保の状況	○			1		法第28条第1項, 令第19条第1項, 令第20条
(39)		採光の妨げとなる物品の放置の状況	○			1		
(40)		換気のための開口部の面積の確保の状況	○			1		法第28条第2項, 3項, 令第20条の2, 令第20条の3, 令第129条の2の5
(41)		換気設備の設置の状況	○			1		
(42)		換気設備の作動の状況	○			1		
(43)		換気の妨げとなる物品の放置の状況	○			1		
(44)	石綿等を添加した建築材料	吹付け石綿及び吹付けロックウールでその含有する石綿の重量が当該建築材料の重量の0.1パーセントを超えるもの（以下「吹付け石綿等」という。）の使用の状況	－					法第28条の2, H18告1172号
(45)		吹付け石綿等の劣化の状況	－					法第28条の2
(46)		除去又は囲い込み若しくは封じ込めによる飛散防止措置の実施の状況	－					
(47)		囲い込み又は封じ込めによる飛散防止措置の劣化及び損傷の状況	－					
5	避難施設等							
(1)	令第120条第２項に規定する通路	令第120条第２項に規定する通路の確保の状況	○			1		令第120条, 121条, 122条
(2)	廊下	幅の確保の状況	○			1		令第119条
(3)		物品の放置の状況	○			1		
(4)	出入口	出入口の確保の状況	○			1		令第118条, 124条, 125条, 125条の2
(5)		物品の放置の状況	○			1		
(6)	屋上広場	屋上広場の確保の状況	－					令第126条
(7)	避難上有効なバルコニー	避難上有効なバルコニーの確保の状況	－					令第121条
(8)		手すり等の劣化及び損傷の状況	－					
(9)		物品の放置の状況	－					
(10)		避難器具の操作性の確保の状況	－					

調査結果表-4

（ 様式建Ｃ ）2022. 1. 1現在様式

当該調査に関与した調査者		氏名	調査者番号
	代表となる調査者	[redacted]	●
	その他調査者		

番号	調査項目				調査結果 指摘なし	要是正	既存不適格	担当調査者番号	特記事項の有無	関係法令
5	避難施設等									
(11)	階段	階段	直通階段の設置の状況		○			1		令第120条, 121条, 122条, 123条, 124条
(12)			幅の確保の状況		○			1		令第23条, 24条, 124条
(13)			手すりの設置の状況		○			1		令第25条
(14)			物品の放置の状況		○			1		
(15)			階段各部の劣化及び損傷の状況			○		1	○	
(16)		屋内に設けられた避難階段	階段室の構造の状況		—					令第123条
(17)		屋外に設けられた避難階段	屋内と階段との間の防火区画の確保の状況		○			1		令第121条の2 令第123条第2項
(18)			開放性の確保の状況		○			1		
(19)		特別避難階段	バルコニー又は付室の構造及び面積の確保の状況		—					令第122条, 令第123条
(20)			階段室又は付室（以下「付室等」という。）の排煙設備の設置の状況		—					H28告示696
(21)			付室等の排煙設備の作動の状況		—					
(22)			付室等の外気に向かって開くことができる窓の状況		—					
(23)			物品の放置の状況		—					
(24)	排煙設備等	防煙壁	防煙区画の設置の状況		—					令第126条の3
(25)			防煙壁の劣化及び損傷の状況		—					
(26)			可動式防煙壁の作動の状況		—					
(27)		排煙設備	排煙設備の設置の状況		—					令第126条の2, 126条の3, H12告示1436, 1437
(28)			排煙設備の作動の状況		—					
(29)			排煙口の維持保全の状況		—					
(30)	その他の設備等	非常用の進入口等	非常用の進入口等の設置の状況		○			1		令第126条の6, 126条の7
(31)			非常用の進入口等の維持保全の状況		○			1		
(32)		非常用エレベーター	乗降ロビーの構造及び面積の確保の状況		—					法第34条第2項, 令第129条の13の3, H28告示697
(33)			昇降路又は乗降ロビー（以下「乗降ロビー等」という。）の排煙設備の設置の状況		—					
(34)			乗降ロビー等の排煙設備の作動の状況		—					
(35)			乗降ロビー等の外気に向かって開くことができる窓の状況		—					
(36)			物品の放置の状況		—					
(37)			非常用エレベーターの作動の状況		—					令第129条の13の3
(38)		非常用の照明装置	非常用の照明装置の設置の状況		—					令第126条の4, 126条の5
(39)			非常用の照明装置の作動の状況		—					
(40)			照明の妨げとなる物品の放置の状況		—					
6	その他									
(1)	特殊な構造等	膜構造建築物の膜体、取付部材等	膜体及び取付部材の劣化及び損傷の状況		—					H14告示666号
(2)			膜張力及びケーブル張力の状況		—					
(3)		免震構造建築物の免震層及び免震装置	免震装置の劣化及び損傷の状況（免震装置が可視状態にある場合に限る。）		—					H12告示2009号
(4)			上部構造の可動の状況		—					
(5)	避雷設備		避雷針、避雷導線等の劣化及び損傷の状況		○			1		法第33条, 令第129条の14 令第129条の15
(6)	煙突	建築物に設ける煙突	煙突本体及び建築物との接合部の劣化及び損傷の状況		—					令第115条, 139条, 令第129条の2の3
(7)			付帯金物の劣化及び損傷の状況		—					
(8)		令第138条第1項第1号に掲げる煙突	煙突本体の劣化及び損傷の状況		—					令第139条
(9)			付帯金物の劣化及び損傷の状況		—					法第88条, 令第138条, 139条

その他の確認事項

法第12条第3項の規定による検査を要する防火設備の有無

☑ 有（ 4 階）

□ 無

調査結果表-5-1

特記事項　　（ 様式建Ｃ ） 2022. 1. 1現在様式

番号	調査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
1(1)	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	外壁塗装浮き	浮き部を除去のうえ、再塗装	未定
1(6)	組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況	各所、窓ガラス割れ	窓ガラスの入れ替えを行う	未定
1(7)	組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の劣化及び損傷の状況	各所、壁クラックあり	クラック部をＶカットのうえ、樹脂モルタル等で補修する	未定
1(8)	擁壁の劣化及び損傷の状況	教室棟①-1階段壁に漏水跡あり	引き続き経過観察を行う	未定
2(5)	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況	床クラックあり	クラック部をＶカットのうえ、樹脂モルタル等で補修する	未定
2(15)	サッシ等の劣化及び損傷の状況	内壁タイル浮き	壁タイルを貼りなおす	未定
3(1)	屋上面の劣化及び損傷の状況	各所、床シートめくれ	床シートを貼りなおす	未定
3(5)	排水溝(ドレーンを含む。)の劣化及び損傷の状況	天井ボード破損	天井ボードを貼りなおす	未定
4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	各廊下の天井に漏水跡あり	引き続き経過観察を行う	未定
4(16)	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況	~~教室棟⑩の建具ガラリ閉塞~~ 壁塗装剥がれ、壁塗装浮き、[redacted]	~~建具ガラリを修繕する~~ 再塗装など、補修する。[redacted]	未定
4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	教室棟⑦に物品放置のため幅員が確保されていない	物品を撤去する	未定
5(15)	階段各部の劣化及び損傷の状況	階段ノンスリップ、段鼻タイル欠損	階段ノンスリップ、段鼻タイル修繕	未定
2(10)	鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	壁塗装剥がれ	再塗装.	未定
4(21).	部材の劣化及び損傷の状況	床材剥がれ.	再塗装	未定.

（令和４年度）

施設の配置図

縮尺 1/1000　0　10　20　30　40m

校名 市立東小学校

調査番号 272081401

整理番号 977-1

凡　例

建物

ホ　ほとりこわし建物

危　危険建物

倉　倉庫建物

一時　一時使用建物

建物以外の工作物

学　学習園

キ　キュービクル

倉　倉庫

池

民　家

耕　地

民　家

民　家

民　家

1(8)コンクリート基礎クラック　写真-2

1(1)アスファルト舗装にクラックあり　写真-1

1(8)内側壁クラック多数　写真-21～24

5(15)階段コンクリート破損　写真-14

2(10)外壁浮き　写真-15

2(10)軒裏塗装剥がれ　写真-16

3(5)排水不良、水溜まり跡　写真-17

2(10)外壁クラック
錆汁　写真-3

3(1)屋上水溜まり跡
写真-9, 10

3(1)屋上水溜まり跡　写真-18

2(10)軒裏塗装剥がれ
写真-5

2(5)外壁塩ビ材使用
写真-11

2(10)外壁塗装剥がれ, 浮き　写真-19, 20

2(10)外壁クラック
写真-4

2(5)外壁塩ビ材使用
写真-12

1(6)CB塀控え壁間隔不足
写真-6

2(10)外壁クラック　写真-13

1(7)CB塀露筋　写真-8

1(6)CB塀控え壁間隔不足
写真-7

幅員5m

建物敷地
保有　7,377㎡

運動場用地
保有　6,130㎡

幅員4.5m

空き地

店　舗

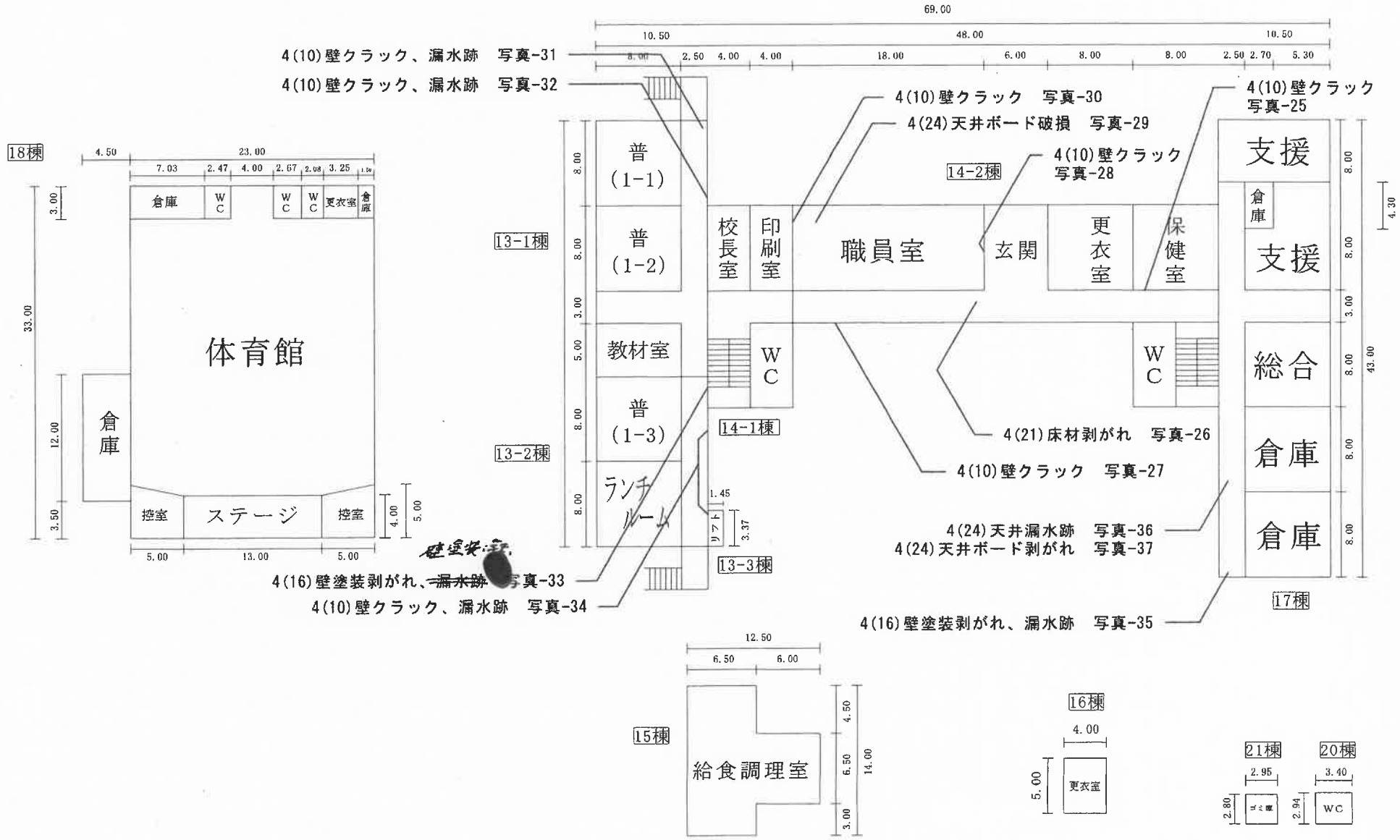
派出所

国道26号線　幅員25m

方位

（令和４年度）

平面図	縮尺	1/500	学校名	市立東小学校	調査番号	(都道府県) 2 7	(市町村) 2 0 8	(学校) 1 4 0 1 1	整理番号	977-2

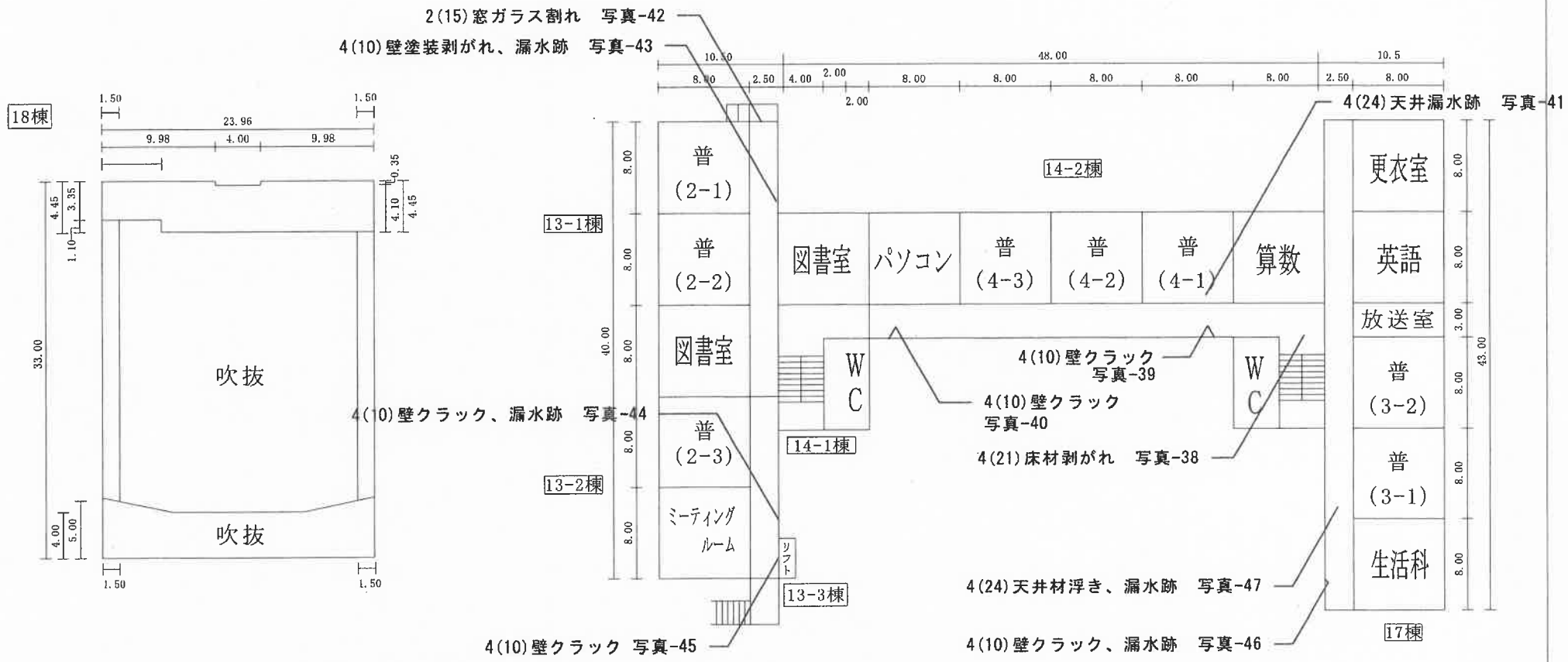


1階　平面図

給食室　S 1-130㎡
学校体育施設開放用便所　10㎡

（令和４年度）

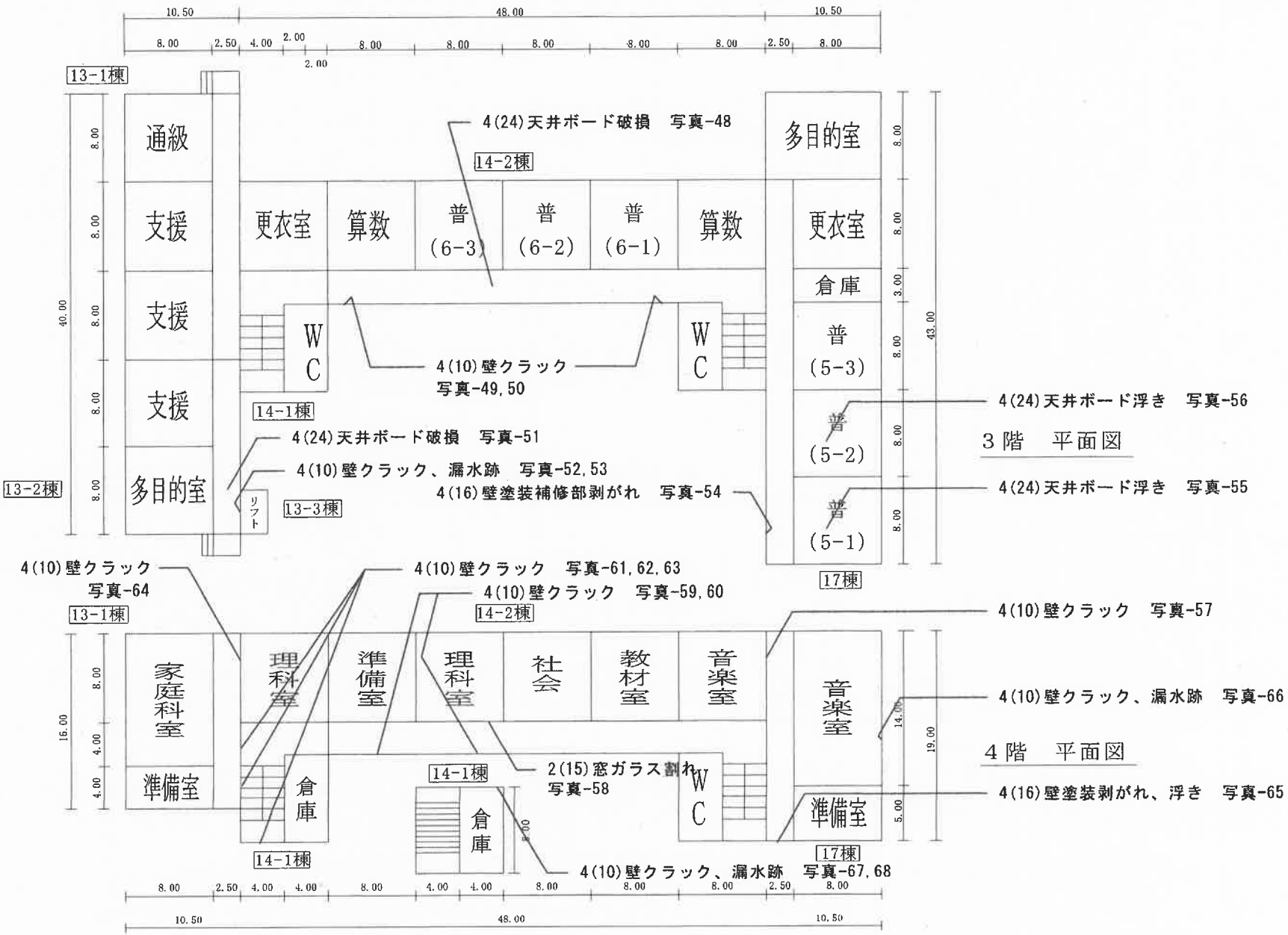
平面図	縮尺	1/500	校名	市立東小学校	調査番号	(都道府県) 2 7	(市町村) 2 0 8	(学校) 1 4 0 1	整理番号	977-3



２階　平面図

（令和４年度）

平面図	縮尺	1/500	学校名	市立東小学校	調査番号	(都道府県) 2|7	(市町村) 2|0|8	(学校) 1|4|0|1	整理番号	977-4



通級教室　64㎡

別添2様式（ A４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	1(1)	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	☑ 要是正 □ その他

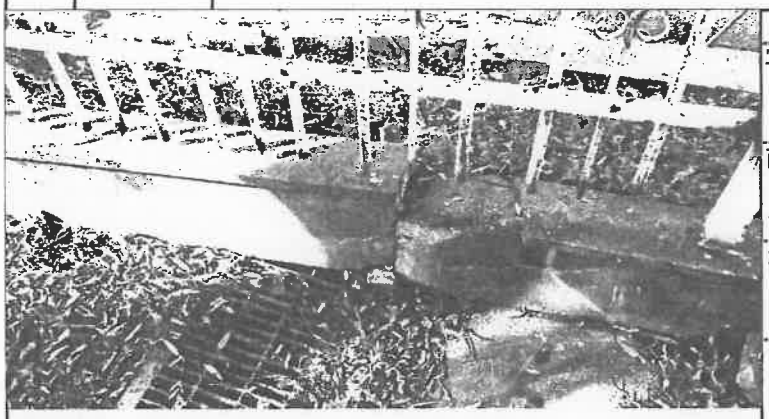
特記事項

写真-1

門廻り外構

アスファルト舗装クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	1(8)	擁壁の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

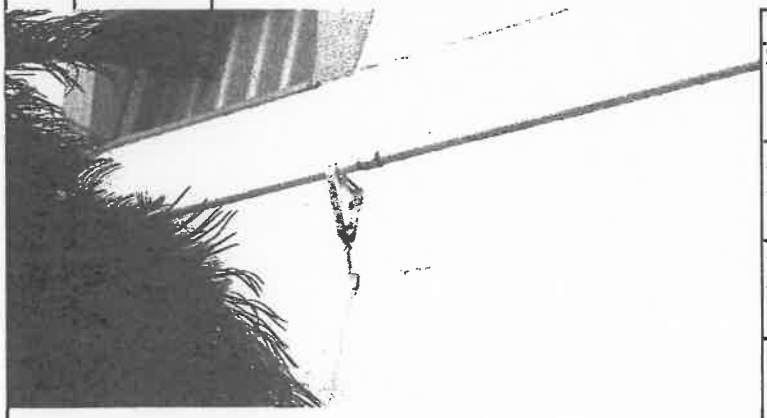
写真-2

西側外構

フェンス

コンクリート基礎クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-3

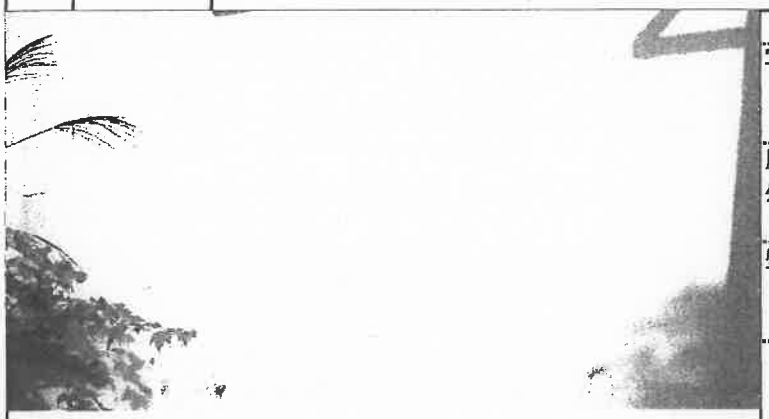
屋内運動場⑱
外壁

外壁クラック
錆汁

別添2様式（ A４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



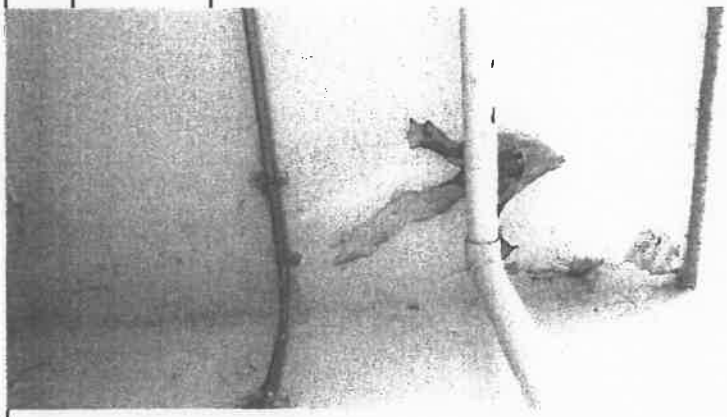
特記事項

写真-4

屋内運動場⑱
外壁

壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-5

屋内運動場⑱
軒裏

塗装剥がれ

部位	番号	調査項目	調査結果
	1(6)	組積造の塀又は補強ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造の塀等の耐震対策の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-6

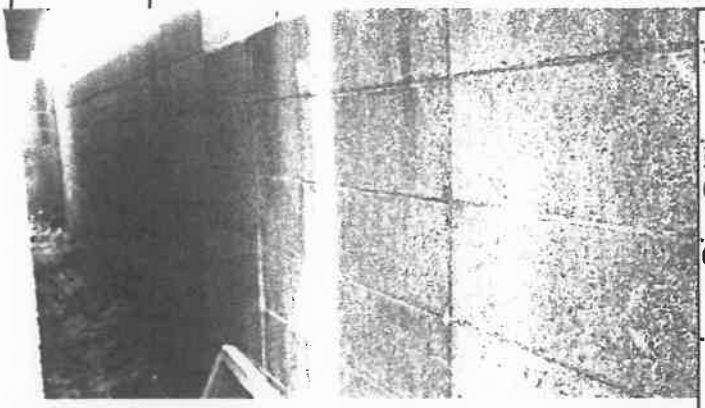
建物東側
CB塀

CB塀控え壁間隔不足

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	1(6)	組積造の塀又は補強ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造の塀等の耐震対策の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-7

建物東側
CB塀

CB塀控え壁間隔不足

部位	番号	調査項目	調査結果
	1(7)	組積造の塀又は補強ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造の塀等の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

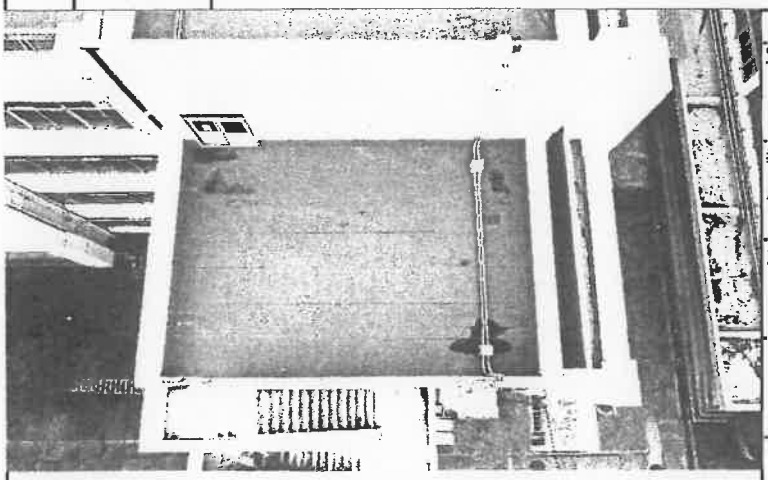
特記事項

写真-8

建物東側
CB塀

CB塀露筋

部位	番号	調査項目	調査結果
	3(1)	屋上面の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-9

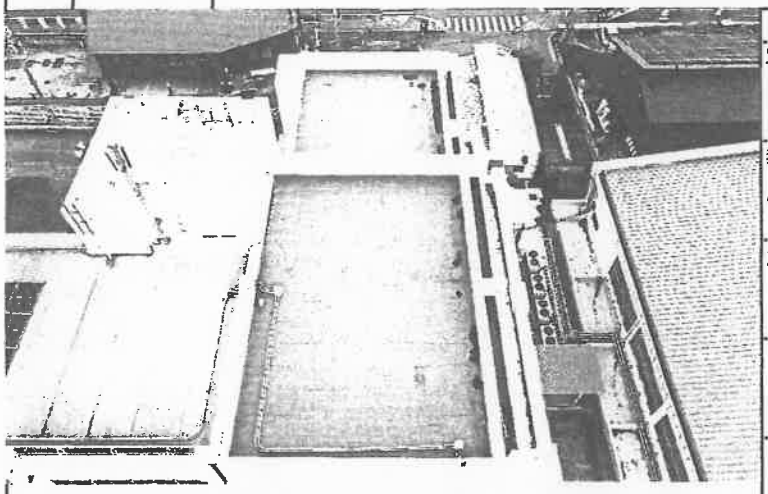
教室棟⑬-2
屋上

水溜まり跡

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	3(1)	屋上面の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 ☐ その他



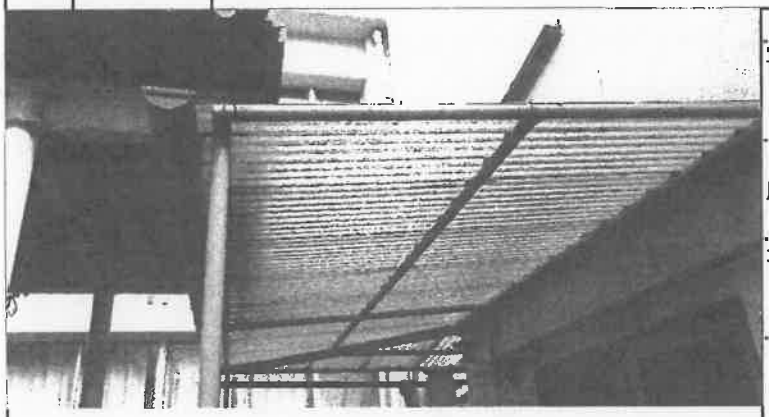
特記事項

写真-10

教室棟⑬-1、⑬-2
屋上

水溜まり跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(5)	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況	☑ 要是正 ☐ その他



特記事項

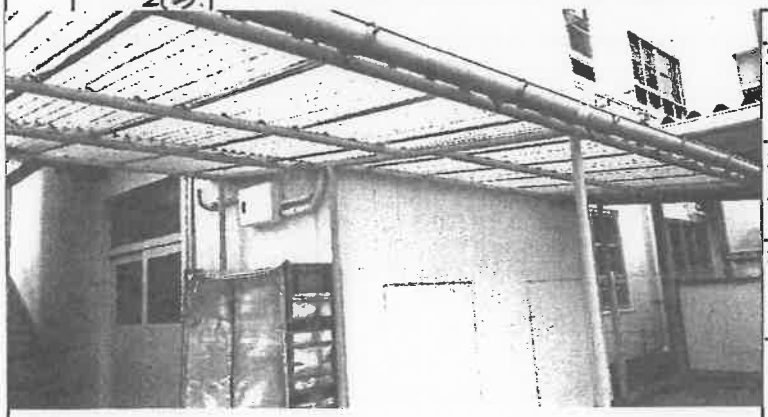
写真-11

プロパン庫
庇

塩ビ材使用

外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況

部位	番号	調査項目	調査結果
	~~4(10~~ 2	~~RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況~~	☑ 要是正 ☐ その他



特記事項

写真-12

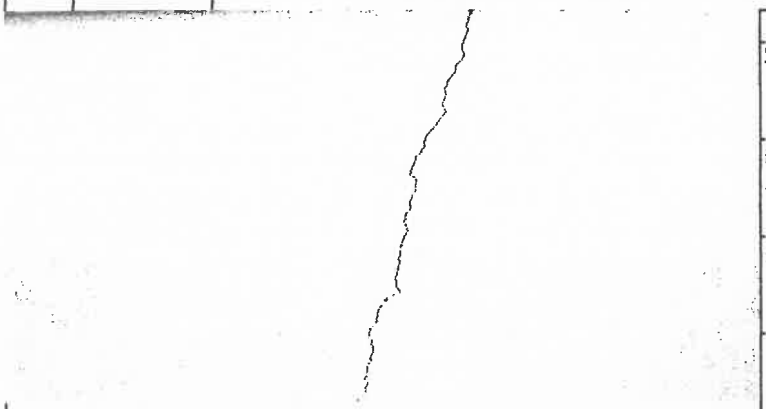
渡り廊下
屋根

塩ビ材使用

別添2様式（ A４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



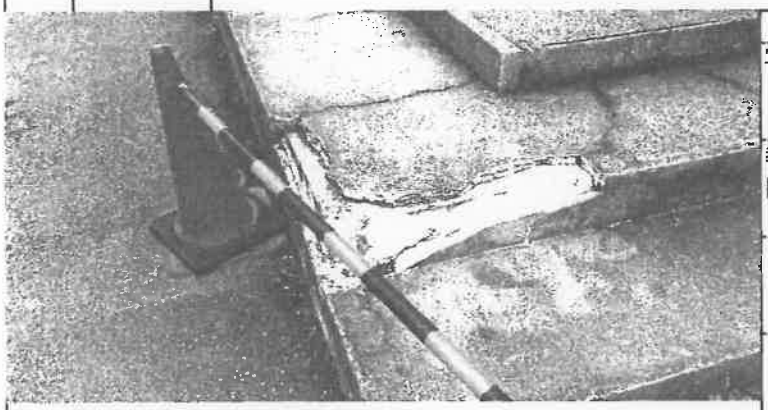
特記事項

写真-13

給食棟⑮
外壁

壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	5(15)	階段各部の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



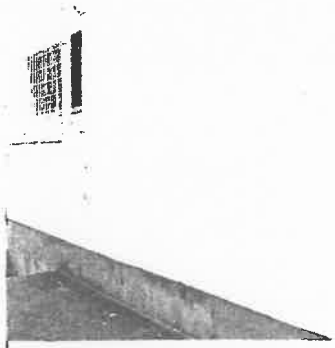
特記事項

写真-14

教室棟⑰
階段

コンクリート破損

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-15

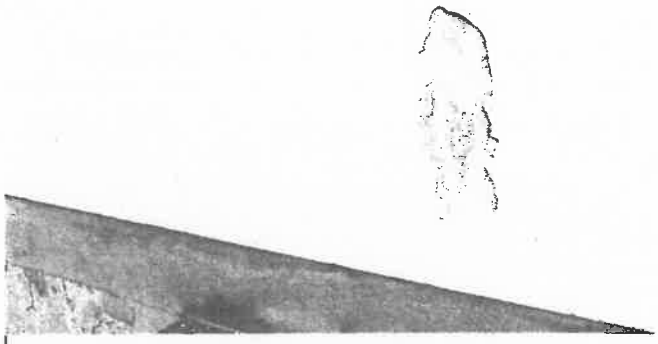
教室棟⑰
外壁

壁クラック

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 ☐ その他



特記事項

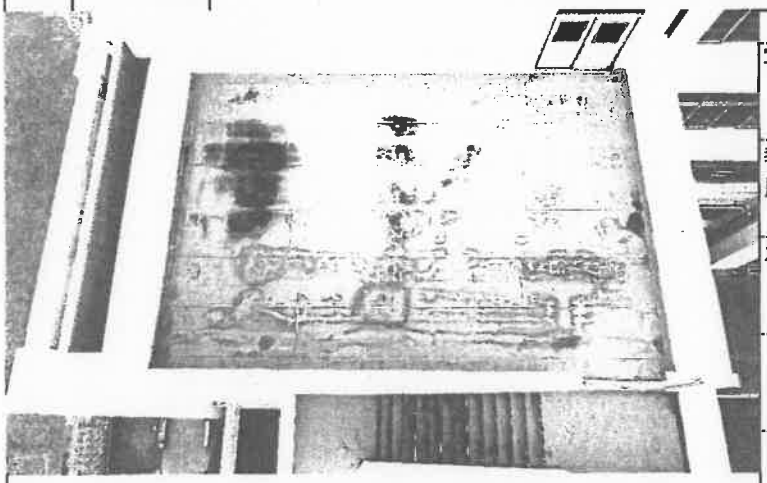
写真-16

教室棟⑰
外壁

塗装剥がれ

排水溝（ドレーンを含む。）の劣化及び損傷の状況

部位	番号	調査項目	調査結果
	3~~(1)~~	~~屋上面の劣化及び損傷の状況~~	☑ 要是正 ☐ その他



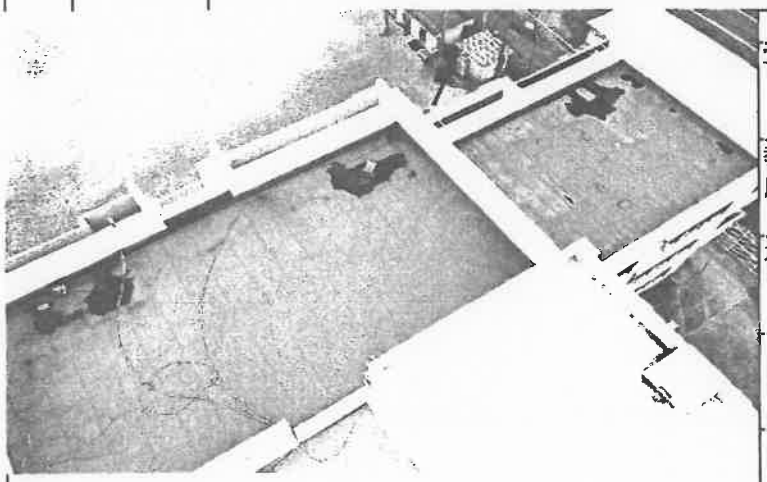
特記事項

写真-17

教室棟⑰
屋上

水溜まり跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	3(1)	屋上面の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 ☐ その他



特記事項

写真-18

教室棟⑰
屋上

水溜まり跡

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-19

教室棟⑰
外壁

外壁塗装剥がれ

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(10)	RC造及びSRC造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

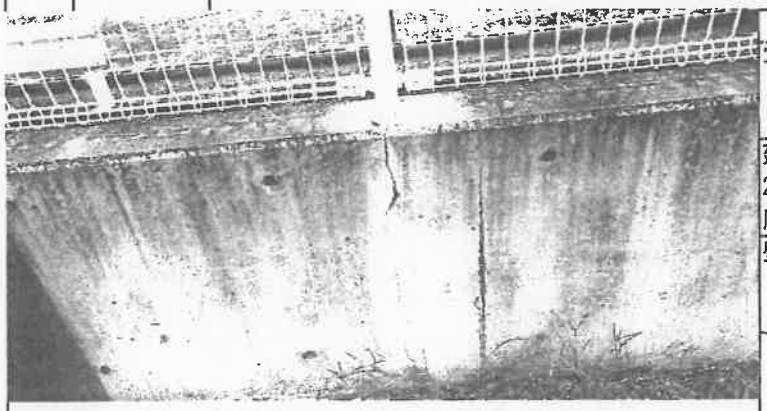
特記事項

写真-20

教室棟⑰
外壁

外壁塗装浮き

部位	番号	調査項目	調査結果
	1(8)	擁壁の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-21

建物西側
2階
廊下

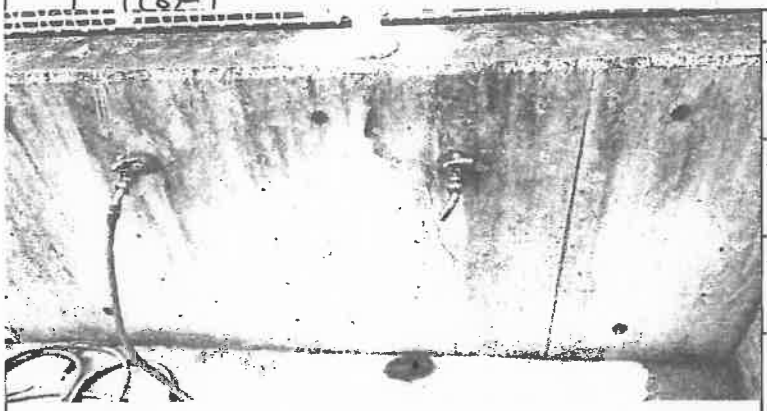
壁クラック、浮き

別添2様式（ A４ ）

補強コンクリートブロック造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	~~1(10)~~ 1(8)	~~RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況~~	☑ 要是正 ☐ その他



特記事項

写真-22

建物西側
内側壁

壁クラック多数

部位	番号	調査項目	調査結果
	1(8)	擁壁の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 ☐ その他

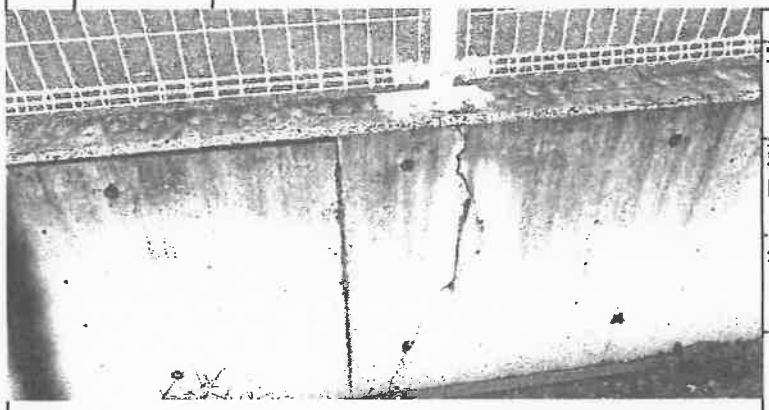
特記事項

写真-23

建物西側
内側壁

壁クラック多数

部位	番号	調査項目	調査結果
	1(8)	擁壁の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 ☐ その他



特記事項

写真-24

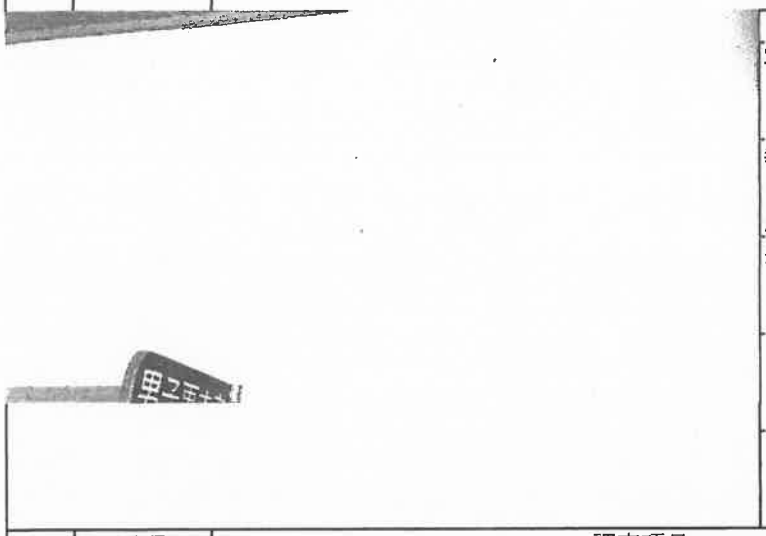
建物西側
内側壁

壁クラック多数

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-25

教室棟⑭-1
1階
廊下

壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(21)	部材の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

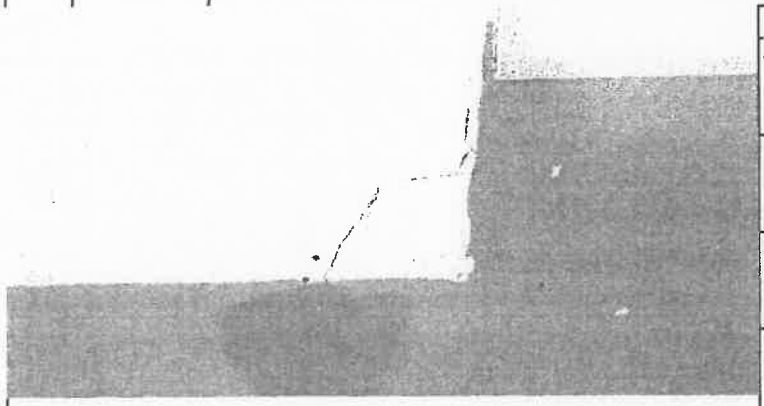
特記事項

写真-26

教室棟⑭-1
1階
廊下

床材剥がれ

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-27

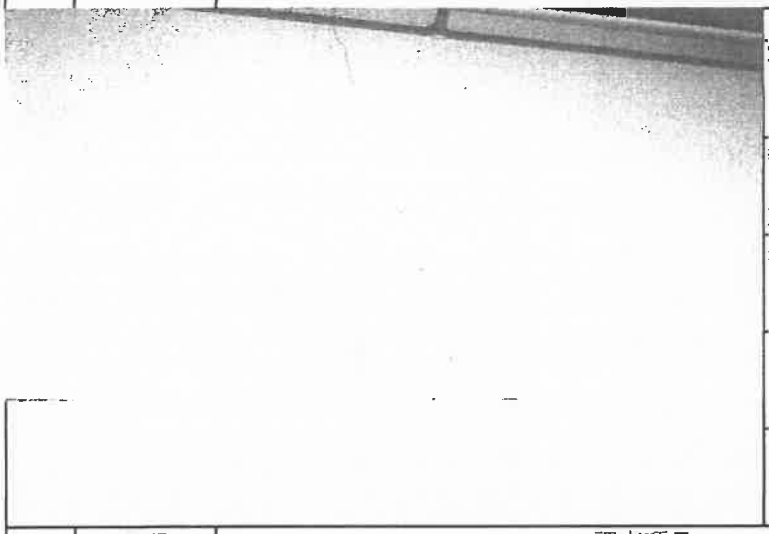
教室棟⑭-1
1階
廊下

壁クラック

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



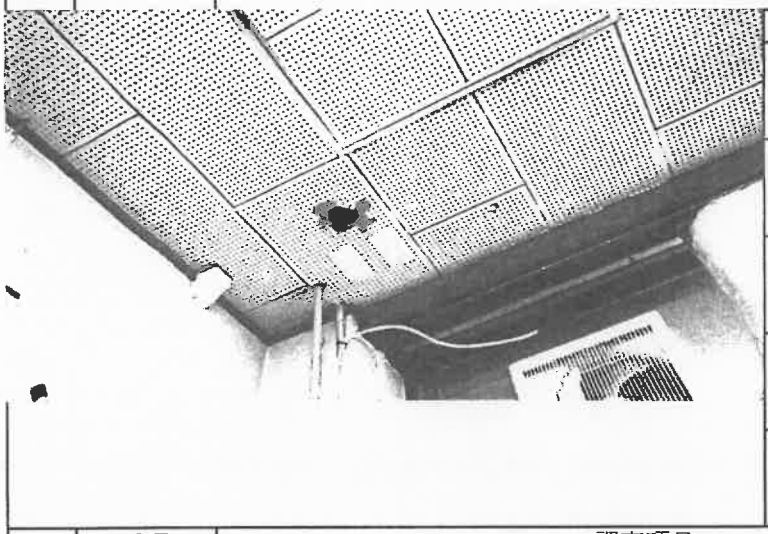
特記事項

写真-28

教室棟⑭-1
1階
職員室

壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-29

教室棟⑭-1
1階
職員室

天井ボード穴

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-30

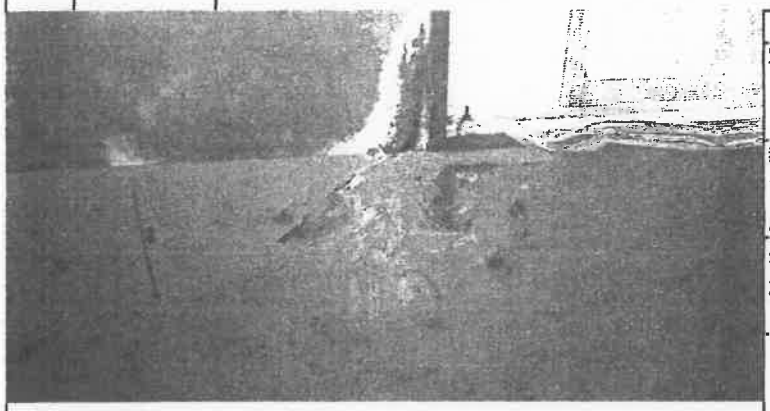
教室棟⑭-1
1階
職員室

壁クラック

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

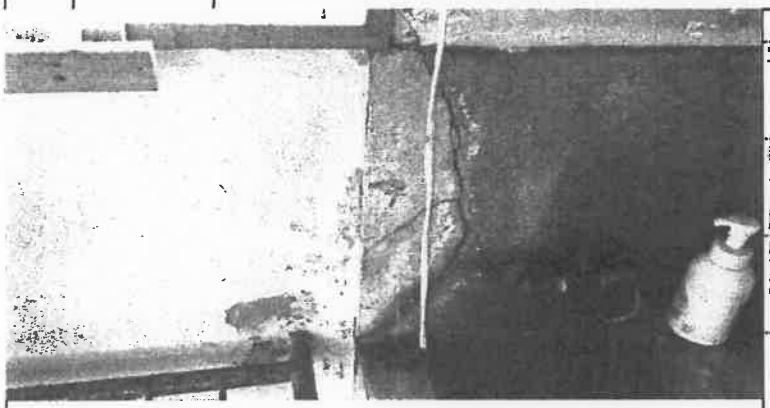


特記事項

写真-31

教室棟⑬-1
1階
廊下
壁クラック
漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-32

教室棟⑬-1
1階
廊下
壁クラック
漏水跡

室内に面する部分(仕上げの補修保全の状況)

部位	番号	調査項目	調査結果
	4 ~~(10)~~ (5)	~~RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況~~	☑ 要是正 □ その他

特記事項

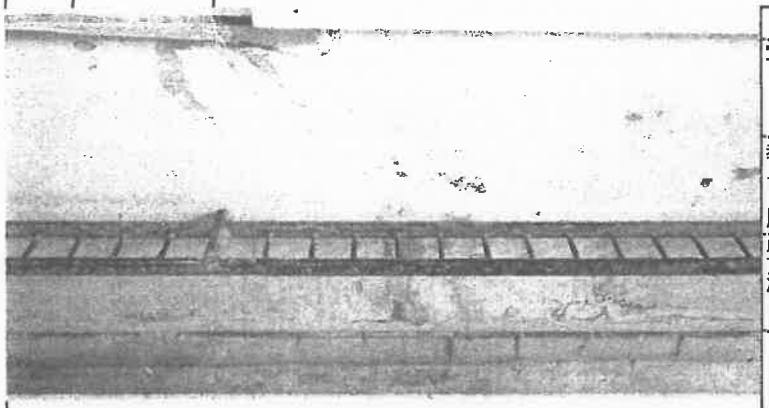
写真-33

教室棟⑬-2
1階
廊下
~~壁クラック~~ 塗装剥がれ、
漏水跡

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



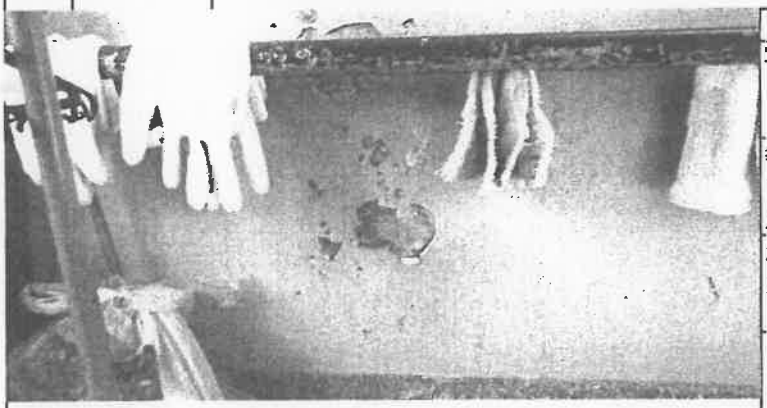
特記事項

写真-34

教室棟⑬-2
1階
廊下

壁クラック
漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-35

教室棟⑰
1階
廊下

漏水跡
塗装剥がれ

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-36

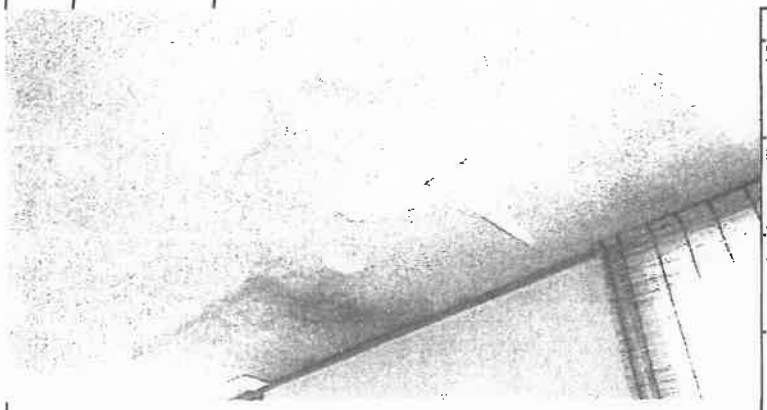
教室棟⑰
1階
廊下

天井漏水跡

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-37

教室棟⑰
1階
廊下
天井ボード剝がれ

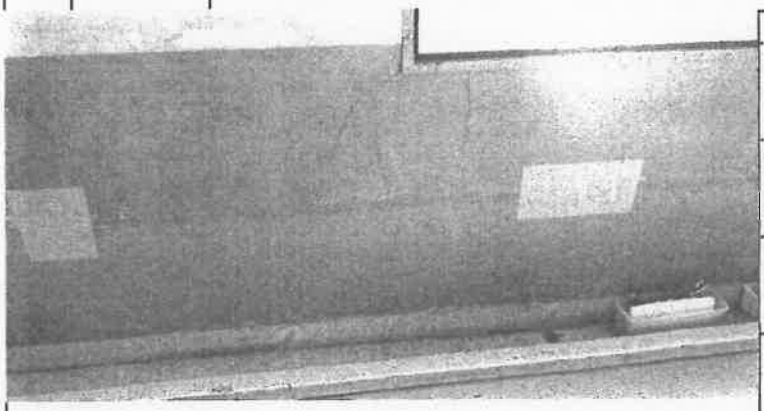
部位	番号	調査項目	調査結果
	4(21)	部材の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-38

教室棟⑭-2
2階
廊下
床材剝がれ

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

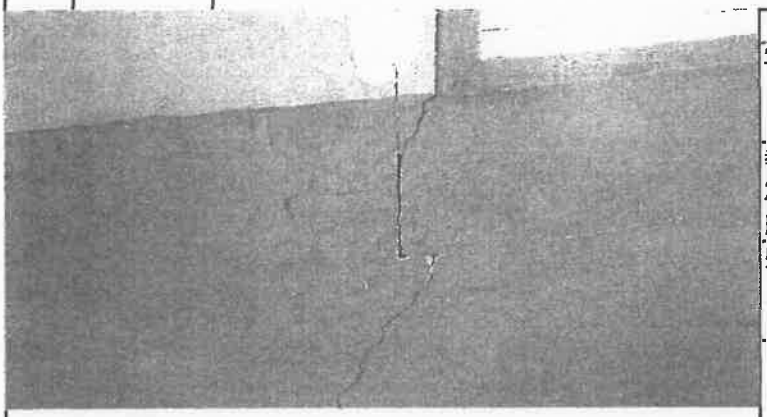
写真-39

教室棟⑭-2
2階
廊下
壁クラック

別添2様式（ A４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

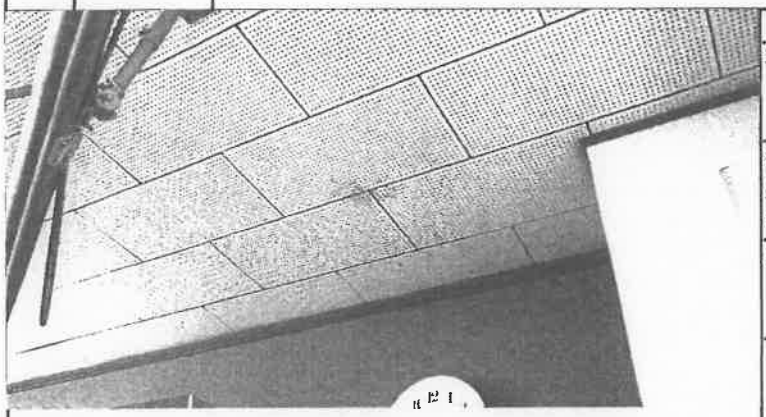


特記事項

写真-40

教室棟⑭-2
2階
廊下
壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

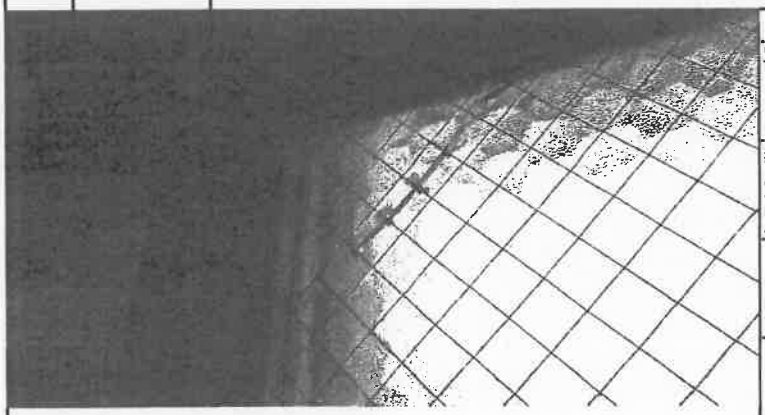


特記事項

写真-41

教室棟⑭-2
2階
普通教室
天井漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(15)	サッシ等の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-42

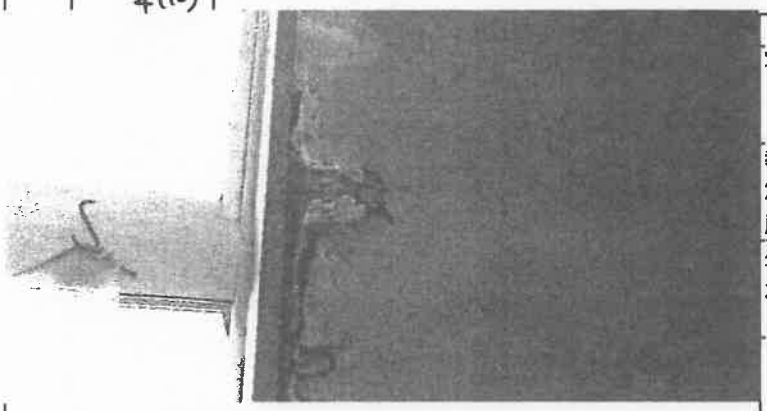
教室棟⑬-1
2階
廊下
ガラス割れ

別添2様式（ Ａ４ ）

RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	[redacted] 4(10)	~~サッシ等の劣化及び損傷の状況~~	☑ 要是正 ☐ その他



特記事項

写真-43

教室棟⑬-1
2階
廊下

壁塗装剥がれ
漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 ☐ その他

特記事項

写真-44

教室棟⑬-1
2階
廊下

壁クラック
漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 ☐ その他

特記事項

写真-45

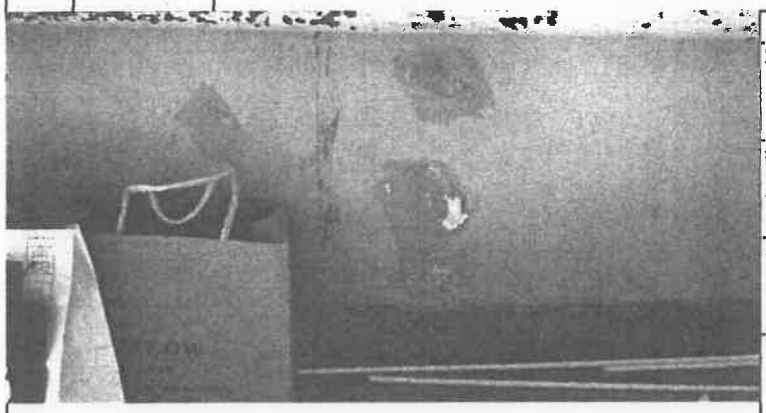
教室棟⑬-1
2階
廊下

壁クラック
漏水跡

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

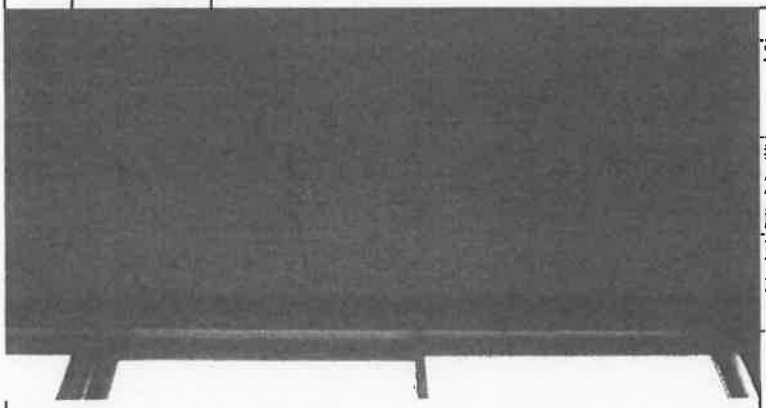


特記事項

写真-46

教室棟⑰
2階
廊下
壁クラック
漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-47

教室棟⑰
2階
廊下
天井材浮き
漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

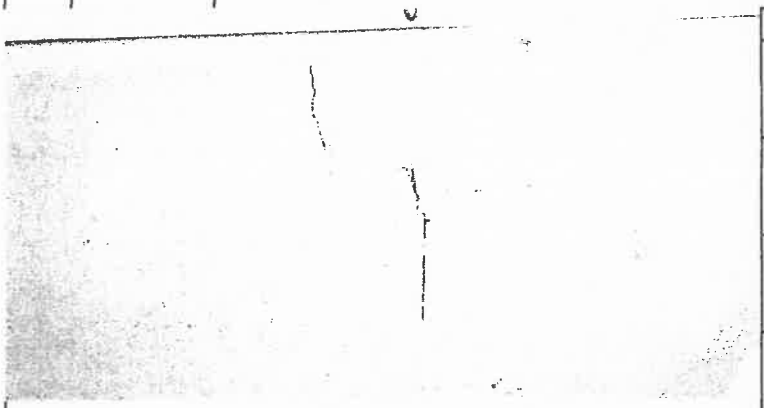
写真-48

教室棟⑭-2
3階
廊下
天井ボード破損

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-49

教室棟⑭-2
3階
廊下
壁クラック

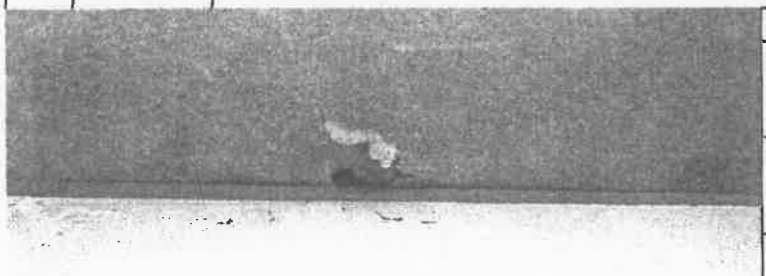
部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-50

教室棟⑭-2
3階
廊下
壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

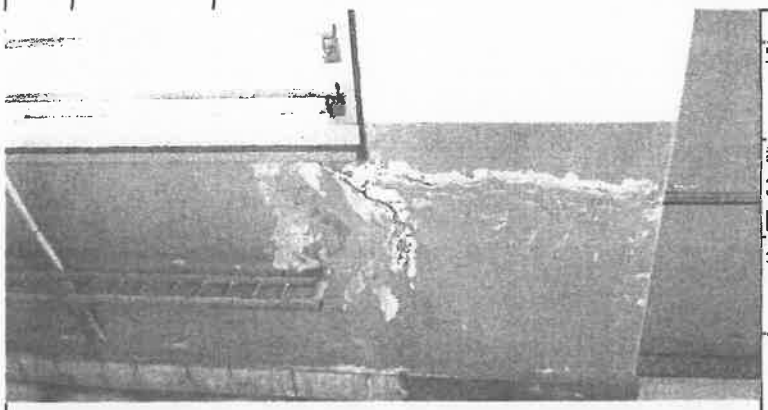
写真-51

教室棟⑬-2
3階
廊下
天井ボード破損

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



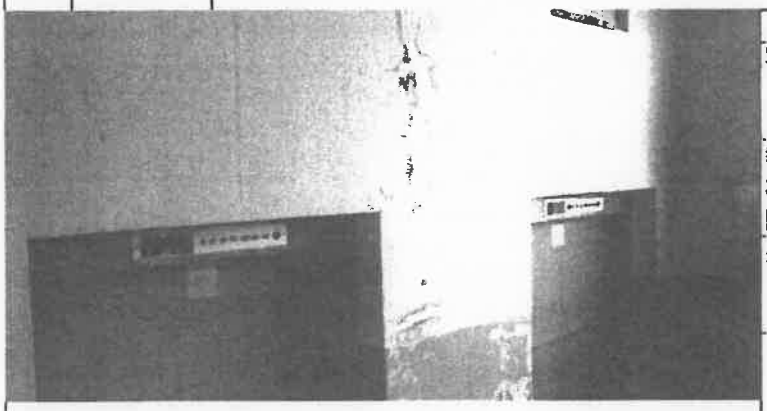
特記事項

写真-52

教室棟①-1
3階
階段

壁コンクリート欠損

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



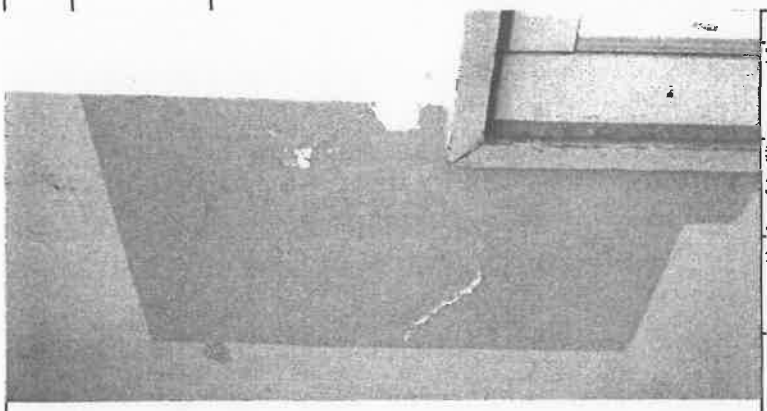
特記事項

写真-53

教室棟①-1
3階
階段

壁漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(16)	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-54

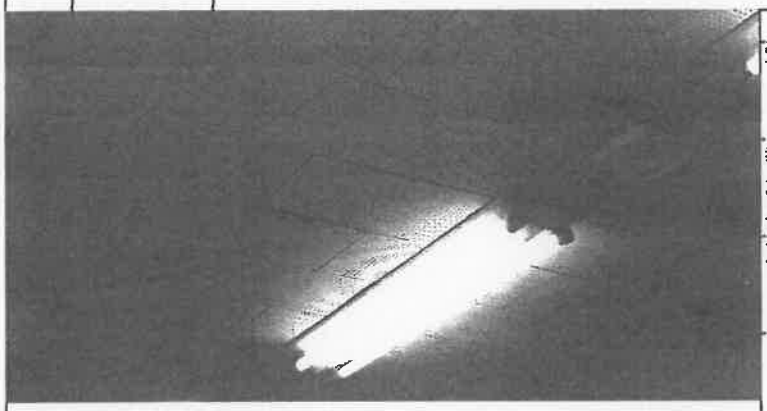
教室棟⑰
3階
廊下

壁塗装補修部剝がれ

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

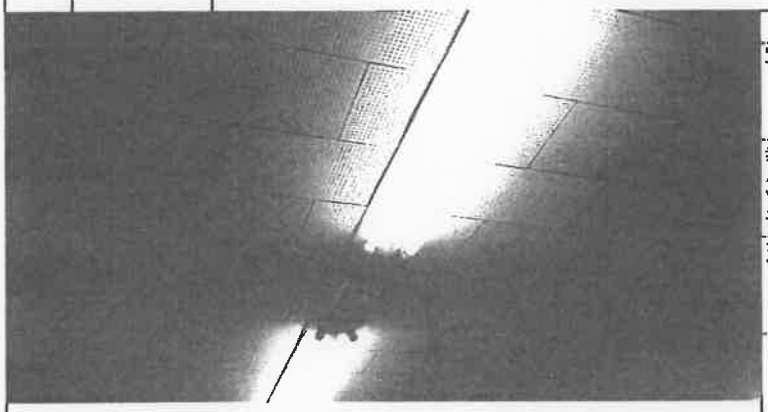


特記事項

写真-55

教室棟⑰
3階
普通教室
天井ボード浮き

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(24)	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

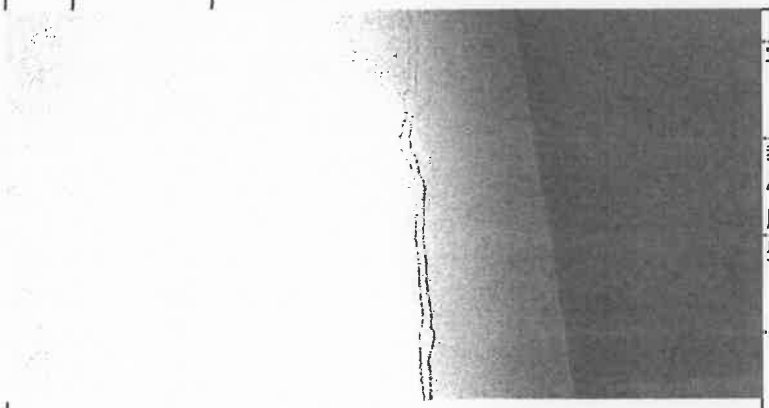


特記事項

写真-56

教室棟⑰
3階
普通教室
天井ボード浮き

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

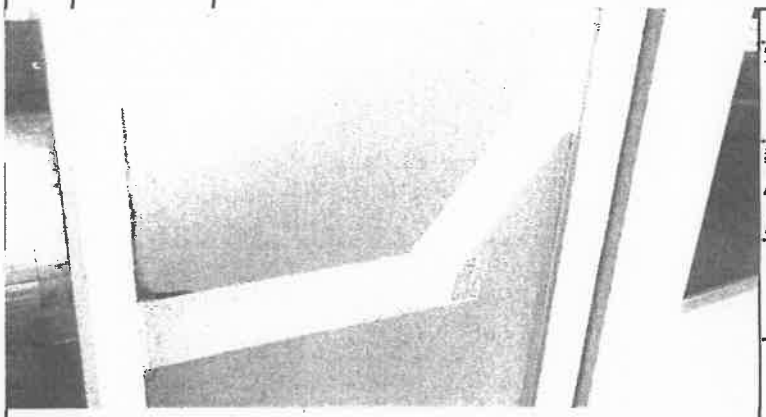
写真-57

教室棟⑭-2
4階
廊下
壁クラック

別添2様式（ A４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2(15)	サッシ等の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

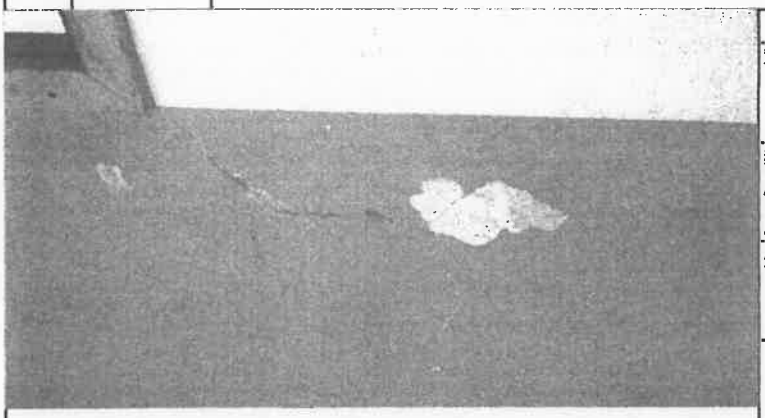


特記事項

写真-58

教室棟⑭-2
4階
廊下
ガラス割れ

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-59

教室棟⑭-2
4階
廊下
壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

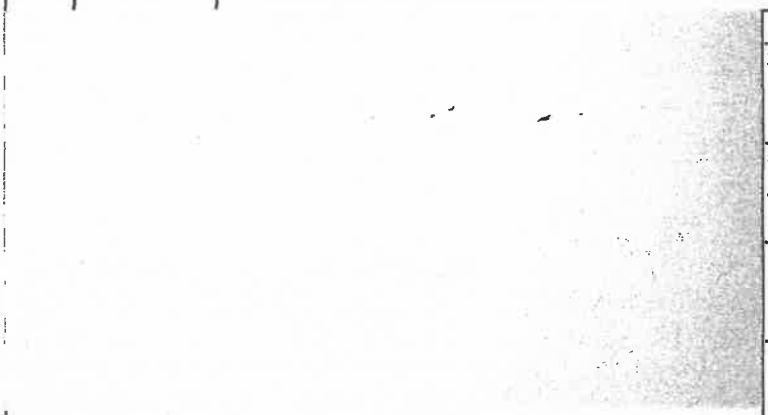
写真-60

教室棟⑭-2
4階
廊下
壁クラック

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-61

教室棟⑭-1
4階
階段

壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

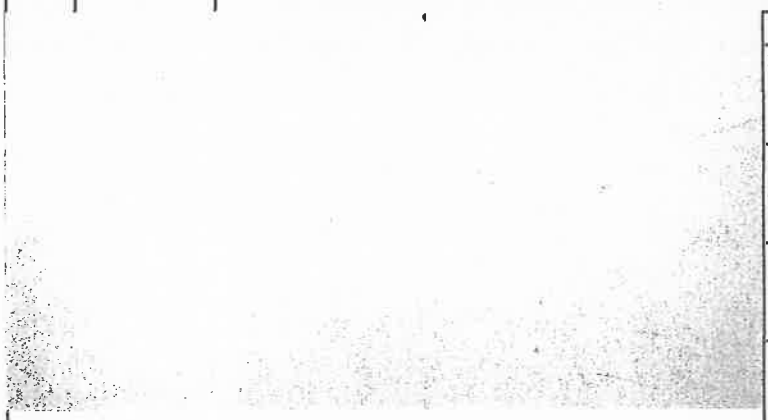
特記事項

写真-62

教室棟⑭-1
4階
階段

壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-63

教室棟⑭-1
4階
階段

壁クラック

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

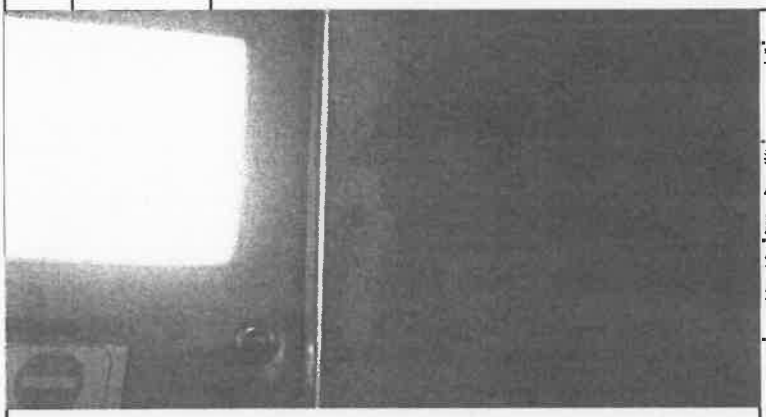
部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-64

教室棟⑬-1
4階
廊下
壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(16)	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況	☑ 要是正 □ その他

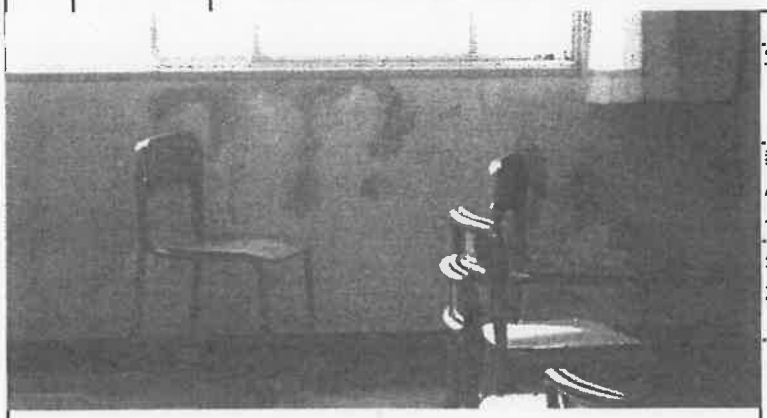


特記事項

写真-65

教室棟⑰
4階
廊下
壁塗装剥がれ
壁塗装浮き

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他



特記事項

写真-66

教室棟⑭-1
4階
音楽室
壁クラック
漏水跡

別添2様式（ Ａ４ ）

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-67

教室棟⑭-1
4階
階段

壁クラック

部位	番号	調査項目	調査結果
	4(10)	RC造及びSRC造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	☑ 要是正 □ その他

特記事項

写真-68

教室棟⑭-1
4階
階段

壁漏水跡

部位	番号	調査項目	調査結果
			□ 要是正 □ その他

特記事項